市報　みんながつくる・笑顔輝くまち調布

ちょうふ

CHOFU CITY NEWS

■発行:調布市　■所在地:〒182-8511 東京都調布市小島町2-35-1
■編集:行政経営部広報課　毎月5日・20日発行
調布市ホームページ　http://www.city.chofu.tokyo.jp/

市役所 ☎042-481-7111（よん はち いち な いち いち いち）

平成23(2011)年4月5日
No. 1399

電話（コールセンター）

今回の震災に伴う防災及び計画停電などに関する情報をお知らせします。

☎481-7000

午前8時30分～午後8時　※4月30日(土)まで

調布市長　長友貴樹

市内経済の活性化にもどうかご理解を

大震災発生から3週間以上が経過しましたが、被災地に対する支援の継続については、今後とも何卒よろしくお願いいたします。

ただ、それと並行して皆様にお願いしたいことがあります。それは、このたびの大災害に伴う調布市内の経済活動の停滞を少しでも小さいものにしていただきたいということです。

たとえば、現在はちょうど年度の変わり目で、本来であれば歓送迎会や各種謝恩会、また諸団体の総会等が多数開催される時期です。しかし、3月11日以降、市内におけるそれらの行事は、「非常時における自粛」の名のもとに多くが中止されております。そして、その余波を受けて、飲食店等の売り上げが激減しています。3月後半における予約キャンセルがなんと90％以上にまで及んだ事業所も存在します。加えて、「計画停電」の対象地域では、さらに各店が操業短縮を余儀なくされ、このままでは事業の存続にも重大な影響を及ぼしかねません。また、市内経済が活性化しなければ支援活動にも支障をきたします。

市民の皆様からのご批判も覚悟しつつ、通常の消費活動やイベントの実施などに関しては、どうか過度の自粛を避けていただきますよう、ご理解のほどを心からお願い申し上げます。

地震に備えて 耐震診断を

災害に強い安全・安心なまちづくりのためには、所有している建物が安全であるかを知っておくことが大切です。

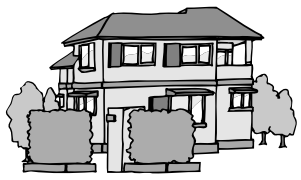
3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」では、多くの方が被災し、建物も大きな被害を受けました。制度を利用し地震に備えましょう。

問合せ／住宅課　☎481−7141・7545

木造住宅耐震診断助成制度

木造住宅の所有者に、耐震診断の費用の一部を助成します。
※助成申請には、事前相談が必要です

【助成対象住宅】
昭和56年5月31日以前に建築された地上2階建て以下の市内の木造住宅で、所有者が住居として使用しているもの



【助成対象者】
対象住宅を所有する個人

【助成金額】
診断に要した経費の3分の2（上限10万円）

【診断機関の紹介】
耐震診断を受ける方に、市が㈳東京都建築士事務所協会南部支部調布部会を紹介します。

居住環境改善資金補助制度 耐震改修工事など

個人住宅などの改修工事を実施する際、その費用の一部を助成します。
※工事着手前に申請が必要です

【対象となる住宅改修等工事】
①快適生活適応住宅改修（段差の解消、手すりの設置など）
②二世帯住宅適応住宅改修（二世帯住宅への改修工事）
③太陽光を利用する住宅改修など（太陽光発電設備の取付けなど）
④健康生活適応住宅改修（化学物質を使用しない内装材への張替えなど）
⑤防災・安全適応住宅改修（昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で、上記の木造住宅耐震診断助成制度で診断した結果、耐震改修工事が必要とされたもの）

【申込資格】　申請日より前に工事に着手していないなど、一定の要件に該当する方（必要書類の提出が必要）

【補助金額】　10万円（税別）以上の工事が対象で、1家屋につき1回
ア①～④の工事は、補助対象工事経費の10％（上限20万円）
イ⑤の工事は、耐震改修に要した経費の50％（上限30万円）※アとイの重複可能

【申込方法】　多数の申込みが予想されることから、③「太陽光を利用する住宅改修など」の募集を抽せん方式として、6月中旬に募集を予定しています。詳細は市のホームページをご覧いただくか、お問い合わせください。

なお、③「太陽光を利用する住宅改修など」以外の住宅改修は、4月1日から受け付けています。

分譲マンション耐震診断助成制度

分譲マンションの耐震診断に要した費用の一部を助成します。
※助成申請には、事前相談が必要です

【助成対象分譲マンション】
次の①～③の全てに該当するもの
①昭和56年5月31日以前に建築確認を受け、工事に着手した鉄筋コンクリート造、鉄骨造または鉄骨鉄筋コンクリート造の3階以上（地階を除く）の建物で、検査済証の交付を受けていること
②延べ面積が1000平方メートル以上の耐火建築物または準耐火建築物であること
③一つの建物を複数の用途（テナントなど）に使用している場合は、当該建物の延べ面積の半分を超える部分に区分所有者が住所を有していること

【助成対象者】　管理組合など
【診断機関】　㈳東京都建築士事務所協会南部支部
【助成金額】
次のⒶとⒷで算出した額を比較して低い方の額（上限100万円）
Ⓐ耐震診断に要した費用（消費税を除く）を住戸の総数で除し、その額に区分所有者が住所を有する住戸の数を乗じた額の2分の1相当額（1000円未満切捨て）
Ⓑ区分所有者が住所を有する住戸の数に5万円を乗じた額

東北関東大震災義援金

～被災者支援のため、皆さんのご協力をお願いします～

※税の寄付金控除を希望する方は、郵便局で「日本赤十字社」や「中央共同募金会」あてに振り込み、領収書を保管してください。詳細は市のホームページをご覧ください

	金融機関	支店名	口座番号	名義など
調布市	みずほ銀行	調布支店（261）	普通預金 1317312	調布市東北関東大震災義援金（チョウフシトウホクカントウダイシンサイ ギエンキン）
日本赤十字社 ※振替手数料無料	郵便局	郵便振替口座 00140-8-507		日本赤十字社 東北関東大震災義援金

問合せ／福祉総務課☎481−7101

中央共同募金会	りそな銀行	東京公務部（295）	普通預金 0036576	社会福祉法人 中央共同募金会
	三菱東京UFJ銀行	本　店（001）	普通預金 0031265	社会福祉法人 中央共同募金会
	三井住友銀行	東京公務部（096）	普通預金 0155400	社会福祉法人 中央共同募金会災害口
	ゆうちょ銀行	郵便振替口座 00170-6-518		中央共同募金会 東北関東大震災義援金

問合せ／社会福祉協議会☎481−7617

東北関東大震災義援金　募金総額1446万4865円（3月29日現在）

● 地震の影響により、開催を見合わせる会議・イベントなどがありますので予めご了承ください。

R70 古紙パルプ配合率70％再生紙を使用　PRINTED WITH SOY INK

動物と共生できるまちに

問合せ／環境政策課☎481－7087

狂犬病予防定期集合注射を実施します

狂犬病予防法により、飼い犬には、生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。4月12日㈫から16日㈯まで市内9か所に会場を設け、狂犬病予防注射及び事務手続きを行います（新しい犬の登録もできます）。お近くの会場にお越しください。

期間中に注射できない場合は動物病院で注射し、動物病院が発行した「狂犬病予防注射済証」を環境政策課（市役所8階）へお持ちください。

狂犬病予防注射済票

犬鑑札

平成23年度　狂犬病予防定期集合注射日程

実施日	時間	会場（所在地）
4月12日㈫	午前10時～11時	明照院（入間町2－19－12）
	午後 2時～ 3時	仙川第2仲よし広場（仙川町1－4）
13日㈬	午前10時～11時	すわくぼ児童遊園（深大寺東町8－4）
	午後 2時～ 3時	青渭（あおい）神社（深大寺元町5－17－10）
14日㈭	午前10時～11時	石原小前公園（富士見町2－19）
	午後 2時～ 3時	若宮八幡神社（下石原3－5－1）
15日㈮	午前10時～11時	上ノ原公園（柴崎2－6）
	午後 2時～ 3時	国領第2仲よし広場（国領町4－14）
16日㈯	午後 2時～ 3時	市役所1階駐車場（小島町2－35－1）

費狂犬病予防注射代／3000円
狂犬病予防注射済票交付手数料／550円
犬の新規登録手数料／3000円

【会場での注意】
犬はリードでつなぎ、「ふん」及び「おしっこ」の始末は、飼い主の責任でお願いします。

また、16日㈯に実施する市役所駐車場会場は、大変混み合いますので、車での来場はご遠慮ください。

飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費を補助します

不幸な猫を増やさないために、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費の補助を行います。

対市内在住の方で1世帯3匹（飼い猫は対象外）※**申込み後に市が決定した日以降に行った手術費**が対象
補助金額／不妊手術上限額＝1匹1万円、去勢手術上限額＝1匹5000円
申往復はがきに住所、氏名、電話番号、申込みの猫の数（オス・メス）を明記し、4月20日㈬（消印有効）までに〒182－8511市役所環境政策課へ（多数抽選）
【公開抽選】
日4月25日㈪午前9時30分～
所市役所8階801会議室
※申込者へ結果を通知します

ペットの被災に備えましょう

地震などの災害が起きたときは、人と同じように動物も被災します。ペットのための方が一の備えも考えておきましょう。

●適切な管理
犬に鑑札、注射済票をつけることはもちろんですが、災害時に迷子にならないように迷子札を装着するとよいでしょう。また、姿を見ないで自分のペットの特徴を正確に言える人は意外と少ないものです。いざというときのために、記録しておきましょう。

●しつけ
避難所で過ごすことも想定し、人の迷惑にならないよう、飼い主の責任として日ごろから基本的しつけをしておきましょう。ケージなどに嫌がらずに入ることができるようにしておくことも大切です。

●非常用ペット備品
非常用のえさや水、容器、引き網、ふんなどを始末する用具、ケージ、予防注射などが記載された健康手帳など、すぐ持ち出せるように準備しておきましょう。

調布市基本構想市民会議の市民委員を決定しました

平成25年度を初年度とする新たな調布市基本構想の策定に向けて、市民と市が協働して運営する検討組織「調布市基本構想策定推進市民会議」の市民委員を決定しました。56人の応募者の中から、公開抽選によって選ばれた15人の皆さんです。今後は、市職員と共に運営・検討を行っていただきます。

【市民委員の紹介（敬称略、50音順）】

氏名	住所地	氏名	住所地
青木　玲	小島町	佐藤　晴美	深大寺南町
足立　裕康	西つつじケ丘	佐藤　文香	布田
阿部　正幸	布田	竹渕　礼子	下石原
荒井　裕子	布田	田中八栄子	八雲台
岩﨑　康治	深大寺東町	藤丸　卓男	若葉町
内田美和子	深大寺元町	安岡　隆典	国領町
大菊　健太	染地	山口恵美子	国領町
大久保喜正	染地		

【第1回市民会議】日4月16日㈯午後1時30分～
所教育会館3階研修室　他傍聴可能。当日直接会場へ
※計画停電の影響で、時間・場所が変更になる場合があります
問合せ／政策企画課☎481－7368

平成23・24年度 調布市青少年健全育成方針を策定しました

調布市青少年問題協議会では、「調布市子ども条例」の理念のもと、平成23・24年度における調布市青少年健全育成方針を策定しました。

この方針は、次代を担う青少年が家庭や地域のぬくもりと恵まれた自然の中で、安全かつ快適にのびのびと遊び、学び、夢と希望を持ちながらいきいきと育つことを目的としています。3つの重点目標①心の通うあたたかな家庭づくりへの支援②青少年の社会参加活動の推進③健全な環境づくりと非行防止活動の推進を定め、家庭、学校、地域、行政が連携して諸施策を推進していくものです。

※全文は、市のホームページに掲載しています
問合せ／児童青少年課☎481－7536

新しい「布田駅南ふれあいの家」を開設しました

布田駅南区画整理事業に伴い、布田駅南ふれあいの家を移転、新設しました。5月分の予約受付開始は4月6日㈬からです。地域の行事、会合、サークルなどの文化・教養活動の場として、ぜひご活用ください。

利用料金表

	午前9時～正午	午後1時～5時	午後6時～9時
大集会室	400円	500円	600円
小集会室	300円	400円	500円

所布田駅南ふれあいの家（国領町5－10－31）
申使用する日の前月の1日から当日の午前9時30分～午後7時に直接美松堂時計店（国領町5－2－30）へ
他布田駅南ふれあいの家は、「㈶自治総合センター」の宝くじの普及広報事業費により整備されました
問合せ／協働推進課☎481－7122

「調布市下水道総合計画」を策定しました

市では、「環境とくらしを守る下水道」を基本理念として、調布市下水道総合計画の策定に取り組んできました。

策定に当たっては、平成22年2月に設置した「調布市下水道総合計画策定委員会」及び同ワーキンググループで検討を重ね「調布市下水道総合計画（案）」を取りまとめ、平成22年12月にパブリック・コメントを実施し、市民の皆さんからご意見をいただきました。これを踏まえ、3月に「調布市下水道総合計画」を策定しました。

【調布市下水道総合計画の概要（目次）】
①序章②調布市下水道の現状と課題③施策の体系化及び基本方針④施策別目標の設定⑤施策目標実現のための具体的取組⑥施策の進め方⑦アクションプログラム⑧安定的かつ健全な下水道事業の経営⑨管理指標と進行管理⑩資料編
※詳細は下水道課（市役所8階）、公文書資料室（市役所4階）で閲覧できるほか、市のホームページに掲載しています
問合せ／下水道課☎481－7230

調布駅周辺地区及び富士見町3丁目地区に関する都市計画が決まりました

下記の都市計画について決定及び変更しました。

Ⓐ調布駅周辺地区
①調布都市計画地区計画調布駅周辺地区地区計画の変更②調布都市計画地区計画小島町二丁目地区地区計画の変更③調布都市計画第一種市街地再開発事業調布駅北第1地区第一種市街地再開発事業の変更④調布都市計画第一種市街地再開発事業調布駅南口東地区第一種市街地再開発事業の決定⑤調布都市計画高度利用地区の変更⑥調布都市計画高度地区の変更⑦調布都市計画防火地域及び準防火地域の変更⑧調布都市計画用途地域の変更
告示日／4月4日㈪

Ⓑ富士見町3丁目地区
①調布都市計画地区計画富士見町3丁目地区地区計画の決定②調布都市計画一団地の住宅施設調布富士見町団地の住宅施設の変更
告示日／3月30日㈬

ⒶⒷ共に縦覧場所／都市計画課（市役所7階）
縦覧時間／午前8時30分～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）
問合せ／都市計画課☎481－7453

4月10日㈰は東京都知事選挙 4月24日㈰は調布市議会議員選挙です

投票できる方　**東京都知事選挙**／平成3年4月11日までに生まれた方で平成22年12月23日までに調布市に転入の届出をし、引き続き3か月以上お住まいの方　**調布市議会議員選挙**／平成3年4月25日までに生まれた方で平成23年1月16日までに調布市に転入の届出をし、引き続き3か月以上お住まいの方

期日前投票　①仕事や親族の冠婚葬祭予定のある方②レジャーなどで投票日に投票区域にいない方③出産や病気で入院予定の方は、期日前投票ができます。入場整理券裏面の期日前投票宣誓書兼請求書に記入のうえお越しいただくと、スムーズに投票できます。

投票所の変更　東京都知事選挙から下記の通り投票所が変更になりますので、該当する方はご注意ください。

○第9投票区
投票所／つつじケ丘児童館➡**つつじケ丘児童館ホール**　**該当地域**／西つつじケ丘1丁目1～57・59番地、西つつじケ丘3丁目1～29番地

○第20投票区
投票所／市立調和小学校➡**大町ふれあいの家（大町小学校跡地）**
該当地域／菊野台2・3丁目全域、西つつじケ丘4丁目17～22番地

○第35投票区
投票所の場所が変わりました。
投票所／布田駅南ふれあいの家（国領町5－10－31）
該当地域／布田3丁目6～55番地、国領町5丁目1～20番地
問合せ／選挙管理委員会事務局☎481－7381

凡例　日⇨日時　程⇨日程　期⇨期間　時⇨時間　所⇨会場・場所　集⇨集合場所　種⇨種目　対⇨対象　内⇨内容　講⇨講師　演⇨出演・演奏　定⇨定員　費⇨費用　保⇨保育　持⇨持ち物　締⇨締切り　申⇨申込み　他⇨その他　主⇨主催　共⇨共催　後⇨後援　問⇨問合せ　HP⇨ホームページ　E⇨Eメール

子育て支援課からのお知らせ

乳幼児・義務教育就学児医療証はお持ちですか

市では、健康保険に加入している中学3年生までの児童を対象に医療費の助成を行っています。助成を受けるためには、医療証の交付申請が必要です。

出生や転入した方で医療証をお持ちでない方は忘れずに申請してください。

ただし、小学1年生から中学3年生までの児童のうち、保護者の所得が限度額以上の場合は助成対象外となります。詳細は市のホームページをご覧ください。

【助成内容】

○乳幼児医療費助成制度

対 就学前までの乳幼児

助成範囲／保険診療の自己負担分（入院時の食事療養費の自己負担分は除く）※所得制限なし

○義務教育就学児医療費助成制度

対 小学1年生から中学3年生までの児童　**助成範囲**／保険診療から200円を除いた自己負担分（入院時の食事療養費の自己負担分は除く）※所得制限あり

問 子育て支援課☎481－7093

児童扶養手当4月期支払日は4月11日(月)

平成22年12月から平成23年3月までの4か月分を、登録口座に振り込みます。

なお、毎年12月期支払以外は支払通知書を送付しませんので、支払内容は通帳に記帳し、ご確認ください。

他 登録口座を変更する場合は、4・8・12月の各支払月の前月25日までに届出してください。金融機関の統廃合などで支店名・口座番号が変更になった場合にも、変更の届出が必要です

申問 子育て支援課（市役所3階）☎481－7093・5

障害基礎年金の子の加算の見直しに伴う児童扶養手当の支給

児童扶養手当は、児童が障害基礎年金の子加算の対象である場合は支給されませんでしたが、法律改正により、平成23年4月以降は、児童扶養手当額が障害基礎年金の子加算額を上回る場合は、子加算の対象としないことで児童扶養手当を受給できるようになりました（児童が複数いる場合は、児童ごとにいずれかを受給します）。

他 児童扶養手当の受給には申請が必要です。支給要件や所得制限についてはお問い合わせください

申問 子育て支援課（市役所3階）☎481－7093・5

支給月額

	1人目	2人目	3人目以降
子加算額	1万8916円	1万8916円	6300円
児童扶養手当額	4万1550円～9810円	5000円	3000円

※児童扶養手当額（1人目）は所得に応じて決定します

調布市子ども基金を創設しました

調布市子ども条例の基本理念である「子どもが健やかに育ち、安心して子どもを産み、育てることができるまち」をつくるため、「調布市子ども基金」を創設しました。

子どもと子育て施策に活用するとともに、地域で子どもを育てる意識の高揚を図り、地域での子育てを支える活動費用の一部助成などを行う予定です。

助成対象の選定など、基金の活用方法は、公募市民が参加している次世代育成支援協議会からご意見をいただき、決定します。詳細は決まり次第、市報や市のホームページでお知らせします。

この基金は、皆さんからの善意をお預かりする寄附金や募金が原資となります。子どもと子育てに関するイベントなどで「子ども基金」ののぼりを見かけましたら、私たちの未来の希望である子どもたちのために、ぜひご協力をお願いします。

問 子育て支援課☎481－7105・6

小児用肺炎球菌・ヒブワクチンの接種再開

市では、2月1日から子宮頸がん予防・小児用肺炎球菌・ヒブワクチンの予防接種の費用助成を開始しました。

このうち小児用肺炎球菌とヒブワクチンについては、ワクチン同時接種後の死亡事例が報告された事を受け、厚生労働省の通知により3月5日から接種を見合わせていましたが、「ワクチンの接種と死亡事例との間に直接的な明確な因果関係は認められない」との見解が示されたため、市でも4月1日から接種を開始しました。

【子宮頸がん予防接種は新規予約を見合わせています】

現在、全国的に子宮頸がん予防ワクチンが品薄状態のため、まだ接種を開始していない方については、安定供給が見込まれている7月以降までの間、引き続き接種の見合わせをお願いします。今年度中学1年生となられた方への通知は、6月下旬の発送予定です。また、現在高校2年生で、今回のワクチンの供給量不足により、3月31日までに接種が開始できなかった方は、4月以降の接種も助成の対象とします。

問合せ／健康推進課☎441－6100

春の多摩川クリーン作戦を実施します

河川の環境を守り、美化を推進するため「多摩川クリーン作戦」にご参加ください。

日 4月10日(日)午前8時～9時（小雨決行）

所 **団体参加**／多摩川河川敷の各拠点へ（のぼり旗で表示）

個人参加／京王相模原線鉄橋下の本部

他 動きやすい服装でお越しください。また清掃用具は市で用意します（軍手はご持参ください）

マナーアップ清掃参加者を募集しています

市では、ごみのポイ捨てや歩きたばこを防止し美化を進めるため、マナーの啓発活動をしています。現在、市内では調布駅、京王多摩川駅、仙川駅周辺でのマナーアップのPRのため、駅周辺にお住まいの方々とともに清掃活動を行っています。

皆でポイ捨てや歩きたばこのない、きれいなまちを目指しましょう。

調　布　駅　日 偶数月第1木曜日午前9時～9時30分

京王多摩川駅　日 毎　月第3月曜日午前9時～9時30分

仙　川　駅　日 毎　月第3木曜日午前9時30分～10時

◆「ポイ捨て」や「歩きたばこ」をやめましょう

市では「調布市都市美化の推進に関する条例」により、吸殻やごみのポイ捨て、歩きたばこをしないよう定めています。

喫煙はルールを守って、周囲の方へ気配りを。歩きたばこは、煙で人に迷惑をかけるばかりでなく、すれ違いざまにたばこの先が触れてしまうと、相手にやけどを負わせてしまう危険があります。また、まちには、煙が苦手な幼い子どもやぜんそくの方、身体の不自由な方もいます。

思いやりの心で、すべての人が安心して歩けるまちにしましょう。また、吸殻やごみは自身で持ち帰りましょう。

◆喫煙マナーの周知のためパトロール員が巡回します

程 4月6日(水)～12日(火)（土・日曜日を除く）　時 午前7時30分～9時30分

所 市内の各駅を拠点に市街地を巡回

◆調布駅エスカレータ下の灰皿を閉鎖しました

昨年度1年間の暫定措置として調布駅エスカレーター下に灰皿を設置していましたが、予定通り3月31日をもって閉鎖しました。

喫煙の際は、調布駅南口バスロータリー付近の灰皿をご利用ください。

問合せ／環境政策課☎481－7087

緊急！ごみダイエット通信45

問合せ／ごみ対策課☎481－7811

ごみ最少記録が4年連続で更新しそうです

平成21年度のごみ量は、家庭ごみ有料化を実施した平成16年度以降のごみ最少記録となり、3年続けての記録更新となりましたが、平成22年度もごみの減量が着実に進み、4年連続で最少記録を更新しそうです。

ごみ量の正確な数値は現在集計中ですが、予想では平成21年度より1200トン以上もの減量が図られ、6万400トン程度になりそうです。

これは、市民・事業者の皆さんのごみ減量に対する高い意識と、日ごろの実践行動によるものであり、深く感謝申し上げます。

更なるごみ減量に向けて ～ごみゼロ目指し、1人1人が行動を～

日々の生活の中でごみの減量に最も効果的なのは、ごみの発生を抑えることです。例えば、買物の時はマイバッグを持参しレジ袋を断る、家具や電化製品を購入する際は丈夫で長く使えるものを選ぶなどで、ごみを減らせます。

粗大ごみ再生品の展示販売

収集した粗大ごみのうち、まだ使える家具を中心に再生して、利再来留館（りさいくるかん）で展示販売しています。

程 月～金曜日（年末年始、祝日除く）、毎月第2土曜日

時 午前9時30分～午後3時30分（正午～午後1時を除く）

所 富士見町3－2－1

【再生品出張販売】

市役所前庭で下記の通り出張販売を行う予定です。

程 4月22日(金)、7月22日(金)、9月22日(木)、11月22日(火)、12月22日(木)、平成24年2月22日(水)、3月22日(木)※雨天中止

時 午前10時～午後3時

所 市役所前庭

※6月に開催する「環境フェア」や10月に開催する「消費者まつり」にも出展する予定です

展示・出張販売ともに、計画停電などの影響で、販売時間などが変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。

生ごみの減量を始めませんか

市では、家庭から出る生ごみを減らすために、生ごみ処理機などを購入する際に、費用の一部を補助しています。

生ごみ処理機は、ごみを減量するだけでなく、いやな臭いも抑え、さらに処理物は、たい肥として園芸や、家庭菜園にも利用することができます。

ごみの減量、資源化に生ごみ処理機を使用してみませんか。事業所などで購入する場合はお問い合わせください。

個人で購入する場合

対象品	補助金額	数	再申請
（家庭用）**生ごみ処理機**※1	購入価格の2分の1相当額とし、1世帯につき2万円を限度	1世帯当たり1基※2	5年※3
（家庭用）**たい肥化容器**			
（家庭用）**生ごみ処理剤**	購入価格の2分の1相当額とし、1年度につき1世帯5000円を限度		

※1　ディスポーザ（生ごみを破砕・粉砕する部位または機能）を有するものを除きます

※2　2基で1つの処理作業を行うと認められる場合は、2基を補助対象とします

※3　過去に当補助金の交付を受けている場合は、補助金が交付された日の属する年度の翌年度から5年以内は申請できません

お知らせ

市民課と保険年金課の4月の休日窓口

日 4月9日(土)午前9時～午後1時

他 4月24日(日)は市議会議員選挙投票日のため、窓口は開設しません

所問 市民課（市役所2階）☎481－7042・3、保険年金課（市役所2階）☎481－7052

国民健康保険税の夜間収納窓口

夜間窓口／午後7時30分まで

程 4月14日(木)・26日(火)

他 国民健康保険の加入・喪失手続きはできません

所問 保険年金課（市役所2階）☎481－7055・6

国民年金保険料の納付案内書は4月上旬に送付します

平成23年度国民年金保険料の納付案内書は、4月上旬に、年金事務所から送付します。平成23年度の1か月の保険料は、1万5020円です。納付書で1年分を前納すると、3200円の割引になります（6か月分前納した場合は730円の割引）。

前納の納付期限／5月2日(月)

問 府中年金事務所☎042－361－1011（保険年金課）

市税の納付には口座振替をご利用ください

口座振替の手続きは、市内取扱金融機関及び納税課・保険年金課に備え付けの依頼書でお申し込みください。郵送を希望する場合はご連絡ください。

【口座振替のできる税目・納期及び申込期限】

○固定資産税・都市計画税
第1期（5月31日(火)振替）
4月15日(金)（必着）

○個人市都民税（普通徴収）
第1期（6月30日(木)振替）
5月20日(金)（必着）

○国民健康保険税
第1期（8月1日(月)振替）
6月20日(月)（必着）

他 個人市都民税の年金特別徴収（公的年金からの天引）分は、口座振替での納付はできません

申問 納税課（市役所3階）☎481－7214～20、保険年金課（市役所2階）☎481－7055・6

平成23年度 固定資産税・都市計画税課税明細書

／市内に土地・家屋を所有している方には、**4月1日付**で課税明細書をお送りしています

価格の据置措置／土地と家屋は、原則として、基準年度（3年ごと）に評価替えを行い、賦課期日（1月1日）現在の価格を固定資産課税台帳に登録します。第2年度及び第3年度は、基準年度の価格をそのまま据え置きます（平成23年度は第3年度です）

平成23年度の価格の修正／土地の価格は、前述のように、基準年度の価格を3年間据え置くことが原則ですが、地価の下落があり、価格を据え置くことが適当でないときは、価格の修正を行います。

調布市では地価が下落をしているので、価格を下落修正します。その結果、負担調整措置により税額の増加額が少なくなったり、税額の据え置き、引き下げに転じたりする場合もあります。

※調布市内では、税額が据え置かれる土地が多くなっていますなお、家屋の価格は、据え置きで、税額も据え置かれます。

納税通知書／市内に土地・家屋を所有している方には、**5月1日付**で納税通知書をお送りする予定です

問 資産税課☎481－7205～9

平成23年度就学援助申請はお早めに

対 市内在住の公立小・中学校に就学する児童・生徒の保護者で、経済的にお困りの方 内 給食費、学用品費、修学旅行費など義務教育に必要な費用の一部を援助

申問 学校から配布された申請書（市外公立小・中学校に就学する方は学校で配布）に必要な書類を添えて、4月20日(水)までに学務課（教育会館1階）☎481－7473・4へ※4月21日(木)からの申請は、申請日の翌月が認定月になります

高効率給湯器などの購入費助成を行います

地球温暖化対策の一環として、高効率給湯器などを購入・設置した方に、費用の一部を助成します。条件などの詳細は、市報5月20日号及び市のホームページに掲載します。

問 環境政策課☎481－7086

営業などで「はかり」をご使用の方へ～計量器事前調査～

計量法の規定による計量器事前調査台帳作成のため、はかりの種類及び数量の調査を実施します。対象者には、往復はがきを送りますので、ご協力をお願いします。また、通知のなかった方、新たに「はかり」を使用するようになった方、また「はかり」を使用しなくなった方は、お問い合わせください。

問 文化振興課☎481－7140

国勢調査の調査結果（速報値）による調布市の人口と世帯

平成22年国勢調査について、調布市の人口及び世帯数の速報値が総務省から公表されました。

なお、確報値は、平成23年10月に公表される予定です。

問 総務課☎481－7341

調布市の世帯と人口（平成22年国勢調査速報）

	平成22年（A）※1	平成17年（B）※2	差（A－B）
世帯数	10万7915世帯	10万2006世帯	5909世帯
人　口	22万3609人	21万6119人	7490人

※1　平成22年速報値　　※2　平成17年確報値

解雇などにより離職した方は申告により国民健康保険税が軽減されます

平成22年4月1日から解雇などを理由に離職した方は、申告により国民健康保険税が軽減される制度が始まりました。

軽減対象者

平成21年3月31日以降、解雇や、契約満了など就労の意思があるにもかかわらず会社を離職した65歳未満の方で、雇用保険の特定受給資格者及び特定理由離職者の方（雇用保険受給資格者証の離職理由（コード）が、11、12、21～23、31～34の方）

軽減対象者の国民健康保険税の計算方法

軽減対象者の給与所得を30％として国民健康保険税額を計算します。

なお、前年の所得の申告がされていない場合や給与所得がない場合（その他所得・営業所得など）は、失業軽減の対象となりません。

軽減対象の期間

離職した翌日の属する月からその月の属する翌年度末まで（平成22年3月30日以前の離職者は22年度のみ対象）。

平成22・23年度対象の方は2年度目についての改めての申告は不要です。

ただし、社会保険に加入した場合は、社会保険に加入した月の前月までとなります。

また、再度離職し国民健康保険に加入する方で、当初の軽減期間のうち残っている期間について失業軽減に該当する場合があります。その場合は、改めて国民健康保険税軽減申告書の提出が必要です。

申告の方法

雇用保険受給資格者証、国民健康保険被保険者証、印鑑をお持ちのうえ、保険年金課で手続きしてください。

郵送の場合は、申告書（市のホームページから印刷可）に必要事項を記入し、雇用保険受給資格者証の写しを必ず添え、保険年金課へ郵送してください。

※国民健康保険加入の手続きは郵送ではできません

そのほか

軽減対象者は、高額療養費や限度額適用認定証の判定も、給与所得を30％として判定します。

なお、現在対象となっている方は、改めて申告をする必要はありません。

問合せ／保険年金課☎481－7052～6

健康保険に変更があった場合には手続きが必要です

調布市の国民健康保険に加入中の方が、就職などにより社会保険などへ加入した際には、保険の切替え手続きが必要になります。次に記載する必要書類などを持参し、保険年金課で手続きをしてください。

- 社会保険証（同世帯の中で国民健康保険から社会保険へ切替える方全員分）
- 調布市の国民健康保険被保険者証（保険証）
- 印鑑（認め印）

また、退職などにより社会保険などから国民健康保険へ加入する際にも手続きが必要です。国民健康保険への加入には次のものが必要になります。

- 社会保険などの資格喪失証明書（会社または健康保険組合で発行）
- 印鑑（認め印）

※国民健康保険加入に伴う保険証の交付は、原則郵送です。届出人の運転免許証、パスポート、顔写真入りの住民基本台帳カードなどで、本人確認ができる場合には、例外的に窓口で保険証を交付しています

問合せ／保険年金課（市役所2階）☎481－7052～4

生活ひとくちメモ

賃貸物件を退去する時

賃貸物件に入居する際には、賃貸借契約に基づき家主に敷金を納める事が一般的です。退去の際、この敷金の返還をめぐってトラブルになることがあります。

事例1　入居の際、敷金20万円を支払った。退去後、「修繕費用として敷金を充当するので返金できない」と言われたが納得できない。

事例2　退去後に敷金明細書を受け取ったが、入居中についたクロスのキズの補修代として全部屋のクロス代の請求をされている。

問題点

①退去に伴う原状回復義務とは

賃貸住宅の原状回復とは、借主が居住したことによる賃貸住宅の価値の減少のうち、借主の故意・過失など、通常の使用方法を超える使い方によって生じた部分を復旧することです。したがって、入居時の状態に戻すことではありません。

②負担割合の考え方

国土交通省「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」、または東京都の定めるガイドラインを参考に具体的に負担割合を考えていくことになります。

トラブルになったら

敷金明細書を受け取って納得できない部分があれば、ガイドラインを参考にして、本来の負担者、負担割合を確認してください。そのうえで家主に対し、金額の説明を求め、双方の負担割合について話し合いをすることになります。家主との話し合いができない場合は、簡易裁判所の少額訴訟制度を利用するのも選択肢の一つです。

こういったトラブルを避けるためにも、退去時はできる限り家主、管理会社、仲介業者などの立ち会いのもとで、部屋の状況を確認することが大切です。

（消費生活相談員　野田）

問 月～金曜日午前9時～午後5時（受付は4時30分まで。祝日を除く）に消費生活相談室☎481－7034へ

凡例　日⇨日時　程⇨日程　期⇨期間　時⇨時間　所⇨会場・場所　集⇨集合場所　種⇨種目　対⇨対象　内⇨内容　講⇨講師　演⇨出演・演奏　定⇨定員　費⇨費用　保⇨保育　持⇨持ち物　締⇨締切り　申⇨申込み　他⇨その他　主⇨主催　共⇨共催　後⇨後援　問⇨問合せ　HP⇨ホームページ　E⇨Eメール

福祉

介護予防事業「らくらくトレーニング」(全28回)

程5月10日㈫～8月16日㈫の毎週火・金曜日　時午後1時30分～3時　所健康活動ひろば　対市内在住の65歳以上で、らくらくトレーニング未受講者、及び要介護・要支援の認定を受けていない方※介護予防高齢者優先（介護予防健診（生活機能評価）の結果、介護予防事業への参加が必要と判断された方）　定申込み順15人　費無料　申問4月6日㈬～13日㈬に電話で高齢者支援室「介護予防事業担当」☎481－7150へ

健康づくり事業「飲食店活用ミニデイ」

日毎週火曜日午前11時30分～午後1時30分　所ビストロみさ（布田2―1―3アセンドビル1階）　対市内在住の65歳以上で、自力で実施場所へ通える方　内カラオケなど　費1000円（昼食代含む）　主申電話でソング布田☎483－3503（実施日以外は午後7時以降）へ　問高齢者支援室☎481－7150

健康づくり事業「国領ティーポットサロン」(全6回)

程①5月10日㈫②24日㈫③6月14日㈫④28日㈫⑤7月12日㈫⑥26日㈫　時午後1時30分～3時　対市内在住の65歳以上で、自力で実施場所へ通える方　内講演会、シニア体操、園芸、クラフト、昼食会など　定25人（多数抽選）　費4000円　所申主往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記し、4月23日㈯（必着）までに〒182―0022国領町7―11―1東京YWCA国領「サロン」係へ　問高齢者支援室☎481－7150、東京YWCA国領☎483－5151

すまいる分室就労移行支援事業利用者募集

期最長2年間　対市内在住の愛の手帳所持者で、一般企業への就労を目指している方　定若干名（選考）　費障害者自立支援法などの規定により算出した利用料とそのほかの実費　申問障害福祉課☎481－7094

すまいる、そよかぜ、希望の家利用者募集

対市内在住の愛の手帳所持者で、障害者自立支援法に基づく就労継続支援B型（すまいる）または生活介護（そよかぜ、希望の家）の障害福祉サービス支給決定を受けている、または受けられる方　定若干名（選考）　費障害者自立支援法などの規定により算出した利用料とそのほかの実費　申問4月8日㈮までに障害福祉課☎481－7094へ

知的障害者グループホーム・ケアホームのスタッフ募集

職種／世話人・生活支援員　勤務時間／午後4時～翌午前10時の週2回の宿直、または午前9時30分～午後4時15分※ヘルパー資格、経験あればなお可　時給／1050円　宿直手当／1回5000円　募集人員／若干名　選考方法／履歴書、面接　申問調布市社会福祉事業団ちょうふだぞう（布田2―29―1）☎・FAX487－4655※日曜日を除く

わかば工房物品提供のお願い

わかばの会わかば事業所を支えるお店「わかば工房」への物品提供（新品雑貨など。大型家具・古着は不可）をお願いします。　問わかば第一事業所☎484－1360

調布市社会福祉事業団職員募集

職種／看護職　資格／正看護師免許及び普通自動車運転免許（年齢不問）　募集人員／1人　選考方法／面接（随時実施）　採用年月日／5月1日㈰（応相談）　申問自筆の履歴書（写真貼付）に資格証明書の写しを添えて、〒182―0032西町290―4調布市社会福祉事業団本部事務局☎481－7493へ郵送または持参（土・日曜日、祝日を除く午前9時30分～午後4時30分）（障害福祉課）

在日外国人などの高齢者や障害者に福祉給付金を支給

対昭和61年3月31日以前に日本に居住した在日外国人などのうち、調布市に外国人登録もしくは住民登録している方またはしていた方などで、次の要件に該当する方

●公的年金の受給要件を制度上満たすことができない方

●①～③のいずれかに該当する方

①大正15年4月1日以前に生まれた方②昭和37年1月1日以前に生まれた中度以上の障害者のうち、昭和57年1月1日前に中度以上の障害者であった方または同日以降中度以上の障害者となったが、その初診日が同日前の方③昭和22年1月1日以前に生まれた方のうち、昭和57年1月1日から昭和61年3月31日までの間に中度以上の障害者となった方または昭和61年4月1日以降中度以上の障害者となったが、その初診日が同日前の方

月額／在日外国人など高齢者1万円、在日外国人など障害者1万5000円　他詳細はお問い合わせください　問福祉総務課☎481－7102

調布市高齢者総合計画策定支援業務委託事業者募集

内計画策定支援、調査、進捗管理、福祉3計画調整会議運営支援など　選定方法／公募型プロポーザル（企画提案）方式　参加資格／調布市の競争入札参加資格を有していることなど　他詳細は市のホームページをご覧ください　申問申込書（高齢福祉担当（市役所2階）で配布または市のホームページから印刷可）に必要事項を記入し、高齢福祉担当☎481－7149へ持参または郵送（必着）。提出書類は返却しません。

高齢者住宅（シルバーピア）空き家登録者募集

●シルバーピア深大寺（深大寺北町5－35－26）
●シルバーピア柴崎（柴崎1－46－1）
●シルバーピアたまがわ（染地3－7－80）

間取り／1K（6畳）

対4月15日㈮現在、次の①～⑤すべてに該当する方①65歳以上でひとり暮らし②市内に3年以上居住している③現在、住宅に困窮していることが明らかである④前年の所得が、月額21万4000円以下である⑤暴力団員でない　内選考により当該年度有効の登録順位を決定し、空き家が生じ次第、登録順位の上位者から入居　申印鑑と申込書（高齢者支援室高齢福祉担当（市役所2階）で配布）を4月11日㈪～15日㈮に高齢福祉担当へ持参

問合せ／高齢者支援室☎481－7150

都営交通と都内民営バスなどが利用できる シルバーパスを発行しています

70歳になる月の初日から申し込むことができ、その場で発行されます（寝たきりの方を除く）。

有効期限／発行日から9月30日㈮まで

住民税が非課税の方

費1000円　持①本人確認書類（保険証、運転免許証など）②住民税非課税証明書、介護保険料納入（決定）通知書（所得段階区分欄が1～4のもの）、生活保護受給証明書のいずれか

平成23年度の住民税が課税であるが、平成22年の合計所得金額が125万円以下の方

費1000円　持①本人確認書類（保険証、運転免許証など）②住民税課税証明書（合計所得金額125万円以下の記載があるもの）、介護保険料納入（決定）通知書（所得段階区分欄が5のもの）のいずれか

住民税が課税の方

費1万255円　持本人確認書類（保険証、運転免許証など）

※住民税課税・非課税証明書は市民税課（市役所3階）、神代出張所で発行しています（手数料200円、本人確認書類、印鑑が必要）。平成23年度の証明書は6月1日㈬から発行されます　※介護保険料納入（決定）通知書は市から7月に送付されます。再発行できませんので、紛失した方は住民税課税・非課税証明書または生活保護受給証明書をご用意ください　※住民税課税・非課税証明書、介護保険料納入（決定）通知書は、今年度のものが発行されるまでは、平成22年度のものをご用意ください

◎市内のシルバーパス発行窓口

▶京王バス東㈱調布営業所
所国領町6－6　☎499－6711
受付時間／午前10時～午後4時

▶小田急バス㈱仙川案内所
所仙川町2－19－5　☎03－3308－5112
受付時間／月～金曜日午後2時～8時、土・日曜日、祝日午前10時～午後4時

問合せ／㈳東京バス協会☎03－5308－6950

（高齢者支援室）

障害者の就労を支援します

履歴書などの書類作成支援、ハローワークや企業面接への同行、就職後の職場定着に向けたサポートなど就労面の支援。日常生活に関する相談など生活面の支援をします。

◎こころの健康支援センター
就労支援室「ライズ」（4月オープン）
時午前8時30分～午後5時30分※日曜日、祝日休み　所布田5－46－1　対主に市内在住の精神障害、発達障害、高次脳機能障害の方
☎490－8166・FAX490－8167
HPhttp://www.ccsw.or.jp/

◎障害者地域生活・就労支援センター「ちょうふだぞう」
時午前9時～午後7時※日曜日、祝日休み　所布田2－29－1　対主に市内在住の身体障害、知的障害の方
☎487－4552・FAX487－7899
HPhttp://www.jigyodan-chofu.com/zo/

問合せ／障害福祉課☎481－7094

調布市社会福祉協議会からのお知らせ

所在地／〒182－0026 小島町2－47－1（総合福祉センター内）　開所日時／月～金曜日（祝日を除く）午前9時～午後5時　HPhttp://www.ccsw.or.jp/

「えんがわファンド」交流会

日4月23日㈯午後1時～4時　内昨年度助成団体の活動報告と来場者同士の交流　所問市民活動支援センター☎443－1220・FAX443－1221

ボランティア活動を始めたい方のためのガイダンス

日4月15日㈮午前10時～11時　所染地地域福祉センター　内ボランティア活動の紹介、相談など　費無料　申問市民活動支援センター染地コーナー☎・FAX481－3790（火～土曜日）

うたごえ喫茶in富士見

日4月16日㈯午後1時30分～3時30分　所富士見地域福祉センター　定当日先着50人　費300円（飲み物、お菓子付き）　申当日直接会場へ　問市民活動支援センター富士見コーナー☎481－8719

高齢者訪問理美容サービス新年度利用者募集

対市内在住・在宅で要介護3以上の65歳以上の方　内理容師または美容師が年度内4回まで（10月以降の申請は2回まで）自宅を訪問、調髪　費1回2000円　申問申込書（社会福祉協議会で配布または社会福祉協議会のホームページから印刷可）に介護保険被保険者証のコピーを添えて社会福祉協議会☎481－7693へ郵送または持参

高齢者マッサージ利用者募集

程5月6日㈮・13日㈮　時午前10時10分～、11時～、午後1時～、1時50分～（1回40分）　所総合福祉センター　対市内在住で65歳以上の方　定各日16人　費500円　抽選会／4月22日㈮午前9時・総合福祉センター2階　問社会福祉協議会☎481－7693

Ⓐ障害者のパソコン講習会「ワードをマスターしよう」(全3回)

程①5月16日㈪②23日㈪③30日㈪　時午前10時～正午　所総合福祉センター4階　対市内在住で障害のある方　定6人（多数抽選）　費1000円（教材費）　他音声ソフトなし

Ⓑ障害のある方のための陶芸体験教室「風鈴を作ろう」(全3回)

程①5月19日㈭②6月2日㈭③16日㈭　時午前10時～11時30分③のみ午前10時30分～11時30分　所総合福祉センター3階　対市内在住で身体障害のある方　費400円

ⒶⒷ共に

申4月28日㈭までに社会福祉協議会「ドルチェ」☎490－6675・FAX481－5115へ

●児童虐待の「早期発見」は、子どもと保護者を必要な援助につなげるための第一歩です

虐待されている子どもや、その保護者は援助が必要です。虐待と疑われる行為を発見した場合はご連絡ください。なお、連絡された方の個人情報は守られます。

時午前9時～午後5時（第3土・日曜日、年末年始を除く）　問子ども家庭支援センターすこやか☎0120－087－358　（子育て支援課）

5月7日(土)
8日(日)

新緑の戸隠(とがくし)高原&年に1度の幻の滝
～木島平村 姉妹都市交流事業（1泊2日）～

幻の滝

飯山菜の花公園

広大な菜の花畑、年1度の幻の滝、美味しいアスパラガス料理など、春の木島平を体験してみませんか。

期5月7日(土)・8日(日) 行程／《1日目》市役所（午前7時）➡戸隠中社（昼食・戸隠そば）➡奥社へ散策➡馬曲(まがり)温泉➡パノラマランド木島平（夕食・アスパラガス料理ほか、泊）《2日目》朝食➡幻の滝見学➡飯山菜の花公園➡小布施町（昼食、自由散策）➡市役所（午後7時）※荒天時、行程変更あり 定42人（多数抽選。市内優先。最少催行人数25人） 費大人1万2000円（1泊4食＝朝1・昼2・夕1、往復バス、保険代、入浴代含む）

※市内在住・在勤・在学の方で調布市姉妹都市宿泊費助成制度（大人1泊3000円）を利用した場合（利用しない場合は1万5000円） 申往復はがきに参加者全員の住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号、宿泊費助成制度を利用する場合は制度利用に「同意する」と明記し、4月15日(金)（必着）までに〒182－8511市役所文化振興課「新緑の戸隠高原＆年に1度の幻の滝」係へ 他重複の応募は失格となります。なお、当選通知が4月22日(金)までに届かない場合は、お問い合わせください

問合せ／文化振興課☎481－7139

八ケ岳少年自然の家

5月7日(土)
8日(日)

「自然に親しむつどい～富士山麓の精進湖周辺と清里高原の春を訪ねて」

清泉寮(清里高原)からの眺望

特別天然記念物の鳴沢溶岩樹型を見学します。天気が良ければ雄大な富士山や富士五湖も鑑賞できます。

期5月7日(土)・8日(日)（1泊2日） 集午前8時45分・市役所西側道路 交通／市のバス 宿泊／八ケ岳少年自然の家 対市内在住の小学4年生以上（小学生は保護者同伴） 講横山譲二氏、田中 智氏（自然観察指導員） 定38人（多数抽選） 費小・中学生3500円、高校生以上4000円（宿泊費、食費3食分、保険代） 申はがきに参加希望者全員（家族単位以外ははがき1枚につき2人まで、代表者明記）の住所、氏名、年齢（学年）、性別、電話番号を明記し、4月15日(金)（必着）までに〒182－0026小島町2－36－1教育会館社会教育課へ

問合せ／社会教育課☎481－7488

調布市消費者まつり参加団体募集

10月1日(土)・2日(日)に文化会館たづくり南北ギャラリー及び東側前庭で開催する「第20回消費者まつり」の参加団体を募集します。

申参加希望書（市のホームページから印刷）を5月10日(火)までに〒182－8511文化振興課消費生活係（市役所6階）へ郵送または持参※多数抽選 他詳細は市のホームページをご覧ください

問合せ／文化振興課☎481－7140

4月のフリーマーケット開催日

期4月9日(土)・10日(日) 時午前10時～午後3時 所市役所前庭

5月のフリーマーケット 出店者募集 ノーカーデー

期5月14日(土)・15日(日) 時午前10時～午後3時 所市役所前庭 出店資格／市内在住、在勤で物品販売を生業としない18歳以上の方 定各日80人（多数抽選） 費1000円

申メールまたは往復はがき往信裏面に住所、氏名（ふりがな）、電話番号、参加希望日、平成19年4月以降初めて応募する方は「初応募」、在勤者は勤務先名及び電話番号を明記し、4月15日(金)（消印有効）までにEchoufujiritsuouendan@luck.ocn.ne.jpまたは〒182－0024布田1－43－2－N－203 NPO法人ちょうふ自立応援団フリーマーケット担当へ

他**返信はがきには何も記入せず**お申込みください（**応募は1世帯1人のみで両日応募不可**）。当選後のキャンセルは、キャンセル料として1000円をお支払いいただきます。駐車場はありません。会場周辺道路上での荷物の積みおろしはできません。雨天による中止（当日午前9時発表）は、下記へお問い合わせください。また、NPO法人ちょうふ自立応援団ホームページ（http://www.npo-chofu-jiritsuendan.com/）にも当日掲載します※次回は6月開催です。出店募集案内は、市報5月5日号に掲載する予定です

運営・問合せ／NPO法人ちょうふ自立応援団 フリーマーケット担当☎489－3160

（文化振興課）

平成23年度予算と主要な施策

市では、市民生活を支援し、市民が安全に安心して暮らせるまちづくりを行うことを市政の第一の責務とし、また調布のまちが大きな変革期にあることを踏まえ、重要事業の推進に取り組むとともに、現在の厳しい経済状況が市民生活に及ぼす影響に対処するため、平成22年度末から平成23年度へ継続する「市民生活支援等の重点的取組」を行う平成23年度の予算を編成しました。

予算書・市政経営の概要（予算参考資料）は、公文書資料室（市役所4階）及び市内の各図書館でご覧いただけるほか、市のホームページにも予算の概要を掲載しています。

問合せ／
予　　算：財政課☎481－7304
主要な施策：政策企画課☎481－7368

一般会計予算　771億5000万円

一般会計予算は、市民生活支援等の重点的取組及び基本計画における5つの重点的な取組の着実な推進を図るとともに、中・長期的な行政経営の視点から予算編成した結果、総額は771億5000万円となり、平成22年度と比較して5億2000万円、0.7%の増となっています。

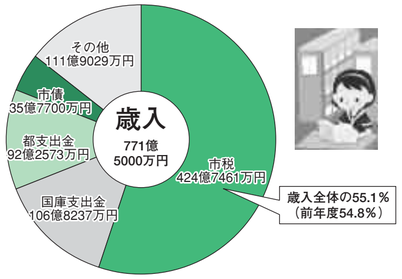
平成23年度 会計別予算額

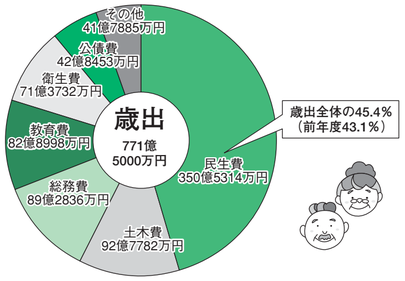
（単位：万円 万円未満四捨五入）

会計	23年度	対前年度増減額	増減率
一般会計	771億5000	5億2000	0.7%
特別会計	387億4055	8億8662	2.3%
国民健康保険事業	202億1060	11億1356	5.8%
老人保健※	－	▲964	皆減
用地	8億1649	▲4億7850	▲36.9%
下水道事業	35億6910	▲4億7255	▲11.7%
介護保険事業	103億1657	6億2915	6.5%
後期高齢者医療	38億2779	1億 462	2.8%
合計	1158億9055	14億 662	1.2%

※老人保健特別会計は、制度終了に伴い、平成22年度末をもって廃止となります

【平成23年度予算編成における基本姿勢】
①継続的かつ間断のない市民生活支援などセーフティネットへの対応
②身の丈にあった歳入歳出両面からの不断の見直し・改革・改善の実践
③限られた経営資源の最大限の活用と創意工夫による、最少の経費で最大の効果を挙げる予算編成





過去10か年の一般会計当初予算の推移

（単位：未記載のものは万円、万円未満四捨五入）

区分	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
予算額	641億4000	649億3000	707億2000(※)	670億8000	694億5000	724億1000	741億4000	739億3000	766億3000	771億5000
増減率	3.5%	1.2%	8.9%	▲5.1%	3.5%	4.3%	2.4%	▲0.3%	3.7%	0.7%
【参考】市税収入額	392億7114	378億3327	378億4277	385億3539	398億8513	430億2868	433億5542	428億1135	419億6087	424億7461
【参考】市民1人当たりの市税負担額	193,071円	183,907円	181,901円	182,021円	187,246円	201,257円	200,946円	195,649円	190,077円	191,807円

※平成16年度の予算額には、市債の一括借換え（55億円）の特殊要因が含まれています。これを除く対前年度増減率は0.4%となります

市民1人当たりの予算額とその内容

平成23年度における一般会計予算総額771億5000万円を人口221,445人（平成23年1月1日現在。外国人登録含む）で割ると市民1人当たりの予算額は348,394円になります。各支出目的別の市民1人当たりの予算額は以下の通りです（予備費などは除きます）。

議会費 2,578円
市議会の活動、運営にかかる経費です。

総務費 40,309円
全般的事務,徴税,住民基本台帳、選挙,市民参加などのほか、防犯対策にかかる経費です。

民生費 158,310円
障害者、高齢者、児童、生活保護など福祉施策にかかる経費です。

衛生費 32,226円
各種検診など市民の健康増進、環境保全、ごみ処理などにかかる経費です。

労働費 348円
高齢者及び障害者雇用の促進、勤労者互助会にかかる経費です。

農業費 418円
農業委員会運営、農業振興にかかる経費です。

商工費 2,090円
市内商工業及び地域資源を活用した観光振興にかかる経費です。

土木費 41,912円
道路整備,中心市街地の街づくり、京王線連続立体交差事業、公園整備、住宅対策にかかる経費です。

消防費 12,298円
都への委託消防、消防団運営、防災対策などにかかる経費です。

教育費 37,452円
義務教育施設の学習環境改善、図書館、公民館、博物館、スポーツ振興などにかかる経費です。

公債費 19,336円
世代間の負担公平化を図るため、施設建設などで借り入れた市債の償還金にかかる経費です。

※平成23年度予算は、平成23年第1回調布市議会定例会での議決により確定しました

市政経営の重点

※各数値は、それぞれの項目の百万円未満を四捨五入しています

5つの重点的な取組

（新は新規事業 拡は拡充事業）

1 安全・安心のまちづくり

❶耐震化の推進

○橋りょうの耐震改修 ……2000万円
○下水道施設の地震対策の推進 ……5400万円
○家具転倒防止器具等の配布 ……4300万円
○消防団機械器具置場の適正管理 ……1300万円

❷市内全域の安全・安心パトロールの実施
○安全・安心パトロールの実施 ……4300万円

❸危機管理体制の整備
拡災害情報システムの維持管理・充実 ……2400万円

2 子ども・教育施策の充実

❶子ども施策
拡認可保育園の整備・誘致 ……6800万円
拡認証保育所の活用・誘致 ……5億3000万円
拡家庭福祉員（保育ママ）の活用 ……3800万円
拡病児・病後児保育事業の充実 ……2600万円
拡児童虐待防止センター事業の推進 ……2000万円
新（仮称）子ども基金の創設 ……1000万円
拡学童クラブ運営の充実 ……4億3000万円
拡ユーフォーの充実 ……8900万円
（子ども発達センター）
拡障害児通園事業の推進 ……1億3800万円
拡発達支援事業の推進 ……8400万円

❷教育施策
○少人数学習指導の充実 ……5400万円
○スクールカウンセリングの充実 ……1500万円
○不登校児童・生徒への支援 ……700万円
拡学校支援地域本部制度の活用 ……200万円
拡学校における食育の推進 ……1800万円
拡小・中学校施設の整備 ……14億5800万円
拡小学校校庭芝生化の推進 ……1億2900万円

3 福祉・健康施策の充実

❶生活支援・見守りネットワーク（みまもっと）の推進

拡地域包括支援センターの充実 ……2億4100万円
拡高齢者の生活安全の確保 ……1600万円

❷介護予防事業の充実
拡特別養護老人ホーム等の整備促進 ……7100万円
拡地域密着型サービスの整備推進 ……1億9600万円

❸スポーツを通した健康づくり
○スポーツ施設の整備 ……7400万円
拡東京国体の開催準備 ……2300万円
○プロサッカーチームによる地域貢献活動支援 ……100万円

❹バリアフリーのまちづくり
拡障害者地域安心ネットワークの構築 ……700万円
新新たな日中活動となる施設整備の促進 ……1900万円
拡小規模作業所の整備支援 ……1億7600万円
新作業所等経営ネットワーク支援 ……600万円
拡デイセンターまなびやの充実 ……1億9200万円

❺その他関連事業等
拡調布市民健康づくりプランの推進 ……500万円
拡食育推進基本計画の推進 ……500万円

4 京王線連続立体交差事業と一体となった中心市街地の街づくり

❶京王線連続立体交差事業の促進
○京王線連続立体交差事業の促進 ……8億3700万円

❷魅力ある中心市街地の創出
○中心市街地活性化の推進 ……2200万円
拡駅前広場の整備 ……7400万円
○鉄道敷地の利用の検討 ……1700万円

❸市内産業の活性化
○商工会事業の支援・パイ調布運動の推進 ……2700万円
○商店街活性化の推進 ……2400万円
○商店街施設整備への支援 ……200万円
○「映画のまち調布」の推進 ……900万円
拡観光協会事業の促進 ……1900万円
新観光PR事業の展開（緊急雇用創出事業を活用） ……6000万円

❹その他関連事業等
拡ミニバスの運行 ……2100万円
○都市計画道路の整備 ……23億5300万円

5 自然環境の保全と資源循環型社会の形成

拡公園緑地の整備と公有化の推進 ……1000万円
○深大寺・佐須地域の里山,水辺環境の保全・活用 …400万円
○深大寺地区のまちづくりの推進 ……2300万円
○ごみの資源化 ……1000万円
○ごみ・資源物の中間処理とエコセメント化・最終処分
新ごみ処理施設整備の促進 …25億1100万円
○資源化処理施設の検討 ……400万円

2つの基本的な考え方

1 参加と協働のまちづくりの推進
○自治基本条例の制定
○積極的で分かりやすい情報提供
○地域コミュニティ活動拠点の整備と市民活動への支援
○政策決定過程における女性の参画推進
○団塊世代の地域貢献活動への支援

2 持続可能で、効果的・効率的な行財政運営の確立
○計画的な行財政運営の推進（次期基本構想の策定検討）
○行財政改革アクションプランの推進
○健全財政の維持
○民間活力の積極的な活用
○市役所窓口サービスの向上

市民生活支援等の重点的取組

1 市民生活安定への対応
○各種相談事業のネットワーク化による相談体制の強化
○消費生活相談の充実 ……2200万円
○低所得者・離職者対策事業の実施 ……900万円
○学校給食費保護者負担の軽減 ……2700万円
○妊婦健診の費用助成 ……1億4700万円
○予宮頸がん・ヒブ・肺炎球菌ワクチン予防接種費用の助成 …1億6700万円
○国民健康保険事業における負担軽減 ……1600万円

2 雇用機会の確保への対応
○事業委託等による雇用機会の確保 ……3億1700万円
○民間作業所等人材確保補助事業の実施 ……400万円
○障害者就労支援の充実 ……4400万円

3 地域経済の活性化への対応
○公共工事等の追加及び前倒し発注 ……1億1100万円
○中小企業事業資金の融資あっせん制度の充実 ……6400万円

●調布エフエム83.8MHz市政情報「調布市ほっとインフォメーション」
月～金曜日／午前9時15分～9時30分・午後1時30分～1時45分・4時～4時15分・5時30分～5時35分・9時～9時15分 土・日曜日／午後3時50分～4時

●「テレビ広報ちょうふ（30分番組）」J:COM 調布・世田谷（デジタル111ch、アナログ2ch※） 〈5日号〉5～11日 〈12日号〉12～19日 〈20日号〉20～26日 〈27日号〉27～4日 放送時間／毎日正午～、午後4時～、午後8時～（特集番組などにより、放送時間が変更になる場合があります）
※アナログ放送は、今年の7月24日正午で終了予定です。J:COMのアナログチューナーをお持ちの方は、デジタルチューナーへ交換します。お早めにJ:COMカスタマーセンター（フリーコール）0120－999－000（受付時間・午前9時～午後9時）へご連絡ください

募　集

平成23年度学習グループ募集

社会教育（青少年、障害者、人権など）、家庭教育（子育て）の学習グループの活動を支援します。

期５月～平成24年３月　対市内在住、在学、在勤の方が５人以上在籍し、市内で継続的に学習しているグループ※年１回以上公開講座を実施すること　内公開講座実施の際の講師・手話通訳者謝礼助成、学習会の際の保育者謝礼助成　定一般／８グループ、保育付／４グループを予定（多数抽選）　申問募集要項を確認のうえ、申請書（社会教育課（教育会館１階）で配布、または市のホームページから印刷可）に必要事項を記入し、４月21日㈭までに社会教育課☎481－7488へ持参

「平成23年度生涯学習サークル体験」協力サークル募集

生涯学習サークルに市民の方が体験入会することで、生涯学習活動を始める機会を提供し、サークルの活性化を目指す事業です。

期平成24年３月31日㈭まで

対生涯学習情報システムに登録しているサークル　**実施方法**／市が主催し、体験希望の募集は市報を通じて行います。企画・運営は参加サークルが実施します

費経費は各サークル負担、参加者は原則無料（材料費など実費は負担）

発表／参加した市民の体験学習の成果とサークル会員の活動を発表する場として、舞台発表と展示発表を行います（参加は各サークルの任意）

申問生涯学習情報コーナー☎441－6155

イベント・講座・講習会

生涯学習サークル体験事業　深大寺走友会

程４月17日㈰・24日㈰
※雨天中止（小雨決行）
時午前７時～９時
集野川中島橋（市立第七中学校横）
内ゆっくりジョギング
定10人（初めての体験参加の方優先）
費無料　持走る服装と靴
申問生涯学習情報コーナー☎441－6155

多摩川自然情報館イベント

◎月替わりプログラム～4月～

「多摩川の草花を使って遊ぼう！～春～」

春に多くみられる植物を使って風車や人形、指輪を作ったり、クイズに挑戦しよう。

程土・日曜日、祝日　申当日直接会場へ

◎春の多摩川植物観察会
～河原を彩る草花～

日４月16日㈯午前10時～正午
対中学生以上（保護者同伴の小学生可）
内河原を歩いて春の草花を観察しながら調査し、春の植物情報地図を作ります
定申込み順20人　費100円（保険代）
持歩きやすい服装、帽子、飲み物、雨具、筆記用具　申４月６日㈬午前９時から電話で環境政策課☎481－7086へ

調布市普通救命講習会（AED講習含む）

基本的な応急手当やＡＥＤの使い方を学びます。救命技能認定証（東京消防庁消防総監発行）が後日送付されます。

程５月28日㈯・29日㈰　時午前９時～午後１時　所健康活動ひろば健康活動室Ａ・Ｂ　対市内在住、在勤の高校生以上
講東京救急協会、調布消防署職員
定各日40人（多数抽選）
費1400円（テキスト代）
申問はがきに「普通救命救急講習申込」、住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号、受講希望日を明記し、５月10日㈫（必着）までに〒182－0026小島町２－33－１文化会館たづくり西館保健センター４階健康推進課☎441－6100へ

平成23年度　ジュニア・シニアリーダー講習会

①ジュニアリーダー講習会（中学生対象）

学校を超えた仲間と一緒に、ゲームやキャンプを通して、楽しみながらたくさんの遊びやリーダーシップを身につけます。

開講式／４月17日㈰午前９時～

②シニアリーダー講習会（高校生対象）

地域活動や子ども会で活躍できる人（リーダー）を養成するため、ゲームやスポーツを通して、レクリエーション活動の企画・指導方法を楽しみながら学習します。

開講式／４月10日㈰午前９時30分～

①②共に期平成24年３月まで（月１回程度。主に日曜日）　所開講式／教育会館３階301研修室　費無料※実費負担あり
申申込書（市内中・高等学校、社会教育課（教育会館１階）、公民館、児童館などで配布、または市のホームページから印刷可）に必要事項を記入し、開講式または参加可能な最初の講習会に持参
運営／調布市レクリエーション研究会
問社会教育課☎481－7490・FAX481－7739・Esyakaiky@w2.city.chofu.tokyo.jp

平成23年度「遊ing（ゆーいんぐ）」

市内小・中学校の特別支援学級に在籍する児童・生徒を対象に、調理実習や工作、散策、スポーツなどを行い、楽しく遊びながら社会体験をします。

程月１回土曜日（４・８月を除く）
定30人（多数抽選）　費実費負担あり
他お手伝いいただけるボランティアも募集します。詳細はお問い合わせください
申問はがきに住所、氏名（ふりがな）、電話番号、年齢、性別、学校名・学年、保護者のメールアドレス（パソコン・携帯電話どちらでも可）を明記し、４月15日㈮（必着）までに〒182－0026小島町２－36－１教育会館１階社会教育課☎481－7490へ

調布市文化協会主催／実技講座　デジカメ＆ビデオ初級講座（全2回）

程①４月12日㈫②13日㈬
時午後１時30分～３時30分
所文化会館たづくり10階1001学習室
講黒澤　眞氏（調布映像協会会員）
定40人（多数抽選）　費無料
持手持のデジタルカメラまたはビデオカメラ及び取扱説明書　**運営**／調布映像協会　申問電話またはＦＡＸ・Ｅメールで黒澤☎・FAX03－3309－3247・Eads29173@nifty.comへ　（文化振興課）

子ども家庭支援センターすこやか
〒182-0022 国領町3－1－38 ココスクエア2階
☎481－7733（午前9時～午後5時）
HP http://www.jigyodan-chofu.com/sukoyaka/

ファミリー・サポート・センター事業説明会

会員同士の助け合いを目的として、子育てのお手伝いをして欲しい方としたい方を結ぶ事業です。

協力会員には、保育園や学童クラブへの送迎及びその後の保育など様々な援助に対して、謝礼として１時間当たり700円（土・日曜日、祝・休日、早朝・夜間は900円）が依頼会員から支払われます。会員登録には、説明会への出席が必要です。協力会員は講習会への参加も必要です。

【説明会】
程４月10日㈰、５月10日㈫
時午前10時30分～午後０時30分
所すこやか会議室　定申込み順30人
保１歳以上就学前７人（申込み順）

【協力会員講習会】
日５月27日㈮午前10時～午後３時、５月28日㈯午前11時～午後３時　所すこやか会議室　保３歳以上就学前（要予約）
問調布市ファミリー・サポート・センター☎481－7730

すこやかフリーマーケット「ほんわか市」開催・出展者募集

日４月23日㈯午前10時～午後０時30分
所すこやか広場　定15組（多数抽選）
販売スペース／1.5畳
出品内容／育児用品、衣類、玩具、絵本などの子ども用品に限る
申４月６日㈬午前９時～11日㈪午後５時に電話または直接すこやかへ

産業振興センター
〒182-0022 国領町2-5-15 市民プラザあくろす3階
☎443－1217 Eメール mail@chofu-industry.jp
FAX443－1218 HP http://www.chofu-industry.jp/

テーマ別個別創業経営相談会

①不動産相談会（予約制）

日４月21日㈭正午～午後８時（１人１時間）　**相談員**／富澤　勗氏（不動産コンサルティング技能登録者）

②財務相談会（予約制）

日４月22日㈮正午～午後８時（１人１時間）　**相談員**／真島朋信氏（ターンアラウンドマネージャー）

③ネットショップ関連相談会（予約制）

日４月26日㈫午前９時～午後５時（１人１時間）　**相談員**／飯田廣己氏（ITコーディネータ）

①～③共に費無料

創業塾2011～自分の力で夢を実現しよう～（全7回）

日程（予定）	テーマ
①4月16日㈯	●オリエンテーション ●塾卒業者による創業体験談 ●創業シミュレーション
②4月29日㈷	事業構想を図にしてみよう
③5月14日㈯	マーケティングを考えよう
④5月28日㈯	必要な資金を割り出そう
⑤6月11日㈯	●開業手続など及びビジネスプランのドラフト作成 ●創業融資の担当者が語る！「ビジネスプランの押さえどころ」～創業審査の現場から～
⑥6月25日㈯	ビジネスプランのブラッシュアップ
⑦7月　9日㈯	ビジネスプランのプレゼンテーション

所市民プラザあくろす３階会議室２、あくろすホール　講産業振興センター相談員、日本政策金融公庫の専門担当者
定申込み順16人　費7000円
申問４月13日㈬までに産業振興センターホームページのセミナー申込みフォーム、電話、FAX、Eメールで産業振興センターへ

融資相談会（予約制）

創業資金も含めた事業資金についてご相談ください。

日５月12日㈭午前10時～午後４時（正午～午後１時を除く）※１人１時間
相談員／日本政策金融公庫（全額政府出資の政府系金融機関）三鷹支店の専門担当者　費無料
申問電話、FAX、Eメールで産業振興センターへ

せんがわ劇場
〒182-0002 仙川町1-21-5 ☎03－3300－0611
HP http://www.sengawa-gekijo.jp/

サンデー・マティネ・コンサート～午後への前奏曲～Volume 68

日４月24日㈰午前11時～（10時30分開場）
内若手実力派のヴァイオリニストが春を感じさせる名曲の数々を奏でます
演枝並千花ほか　定当日先着順
費無料　他未就学児入場可（子ども向けの公演ではありません）

劇場を支えるサポーター「せんがわ劇場市民アンサンブル」募集

せんがわ劇場では、音楽・演劇など年間を通じて様々な公演やイベントを開催しています。広報や衣裳、大道具作り、公演の受付や会場係など、ボランティア活動をしながら、プロのアーティストやスタッフと一緒に地域の劇場を育てていく方を募集します。

対高校生以上　申詳細は、せんがわ劇場へお問い合わせください

実行委員会委員募集「劇場の公演・イベントなどの準備・運営をしてみませんか」

せんがわ劇場では、音楽・芝居小屋のあるまちづくりを推進するため、年間を通じて様々な公演やイベントなどを開催しており、その準備・運営は、３つの実行委員会が行います。地域商店街や専門家とともに舞台芸術の創造、発信に取り組む各実行委員会の委員を募集します。

内①演劇事業実行委員会②フェスティバル事業実行委員会③演劇コンクール実行委員会　申詳細は、せんがわ劇場へお問い合わせください

官公所だより

ご存知ですか「家出人・少年相談」

学年末から新学期にかけては、中学・高校生などにとって、不安定な時期です。

警視庁では、少年の家出や非行問題などでお悩みの方に、電話または面接で相談に応じています。

- 警視庁少年育成課立川少年センター
  （立川市柴崎町２－14－10）
  ☎042－522－6938
  時午前８時30分～午後５時15分
  （土・日曜日、祝・休日を除く）
- 警視庁家出人相談室
  （千代田区霞が関２－１－１警視庁本部庁舎１階）☎03－3592－1640
  時午前８時30分～午後５時15分
  （土・日曜日、祝・休日を除く）
- ヤングテレホンコーナー
  ☎03－3580－4970
  時午前８時30分～午後８時
  （土・日曜日、祝・休日は５時まで）

世田谷区立三宿中学校夜間学級生徒募集

小・中学校を卒業していない方のために、夜間学級を開設しています。

対15歳以上で、学ぶ意欲のある方※年齢・国籍は問いません
費無料※教材費は実費負担
他都内には８校の夜間学級を開設しています。詳細はお問い合わせください
所問世田谷区立三宿中学校（世田谷区太子堂１－３－43）☎03－3424－5255

放課後遊び場対策事業「ユーフォー」専門嘱託員募集

放課後の児童の安全で自由な遊び場として、市立小学校で放課後遊び場対策事業「ユーフォー」を実施しています。

身分／放課後遊び場対策事業専門嘱託員として教育委員会が委嘱
①専門員　児童の安全管理、学校及び社会教育課との連絡調整など　**時給**／1400円
②補助員（通常スタッフ）児童の安全管理、専門員の補助業務など　**時給**／1100円

①②共に
採用期間／６月から平成24年３月末まで（年度単位・再委嘱を妨げない）
募集人数／①１人②２人　**勤務地**／市立石原小学校・市立多摩川小学校・市立染地小学校　**勤務日数・時間**／月12日程度・午後１時30分～５時30分、午後１時～５時、午前９時～午後１時の３パターン。通常は１日４時間、午後１時30分～。時間外勤務あり　**資格**／教員・保育免許、児童と接する業務経験者などで学校や地域と関係している（していた）方
選考条件／長期勤務可能で、パソコン（エクセル・ワード）の基本操作ができる方
申履歴書（市販のものでも可）を４月12日㈫までに社会教育課（教育会館１階）へ持参　**選考方法**／１次 書類選考、２次 面接・パソコン操作選考、３次 実地体験

問合せ／社会教育課☎481－7490

スポーツ

スポーツ振興課　〒182－8511 市役所8階 ☎481－7498 FAX481－6881

●4月1日からスポーツ施設の使用登録及び使用料が一部変更となりました

①個人及び団体の登録（更新）申請書を変更します。
②市内団体のうち、障害者手帳または愛の手帳を所有する方が過半数いる団体は、減額団体として登録することができ、使用料が半額となります。
③総合体育館大体育室及び小体育室を使用する団体は、10人以上のメンバー登録が必要で、そのうち、市内在住、在勤、在学の方が7割以上いる場合、市内団体として登録することができます。
④シルバー登録をしている方の市民プールの使用料が半額となります。
⑤5月1日㈰から団体登録をする場合、市内在住、在勤、在学として登録するメンバーの方全員分の証明書類の提出が必要となります。

※詳細は市のホームページをご覧ください。現在登録をしている団体についても、上記に該当する団体は減額などの対象となりますのでスポーツ振興課へお問い合わせください

●ミズノフットサルプラザ調布 市民優先使用抽選（6月分）

日6月5日㈰午後6時～8時・12日㈰午後6時～8時・19日㈰午後5時～7時・26日㈰午後6時～8時
対5人以上の団体※代表者は市内在住、在勤、在学の15歳以上（中学生を除く）　費平日1万1000円、土・日曜日、祝日1万6000円

申往復はがきに**第1希望日**と**第2希望日**、団体名、代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、メンバーの氏名を明記し、4月30日㈯（消印有効）までにスポーツ振興課「MFP調布6月分」係へ（多数抽選）
※計画停電により、利用できない場合もあります。予めご承知おきください

体育協会

〒182－0011　☎481－6221　深大寺北町2－1－65総合体育館内
HP：http://www.chofucity-sports.or.jp/

●太極拳無料講習会

日4月29日㊗午前10時～正午（受付9時30分～）
所西調布体育館A体育室
対小学生以上　内太極拳と形意拳入門（初心者歓迎）
講調布市武術太極拳連盟指導員　定申込み順30人　費無料
持運動できる服装、室内用シューズ
申問FAXに住所、氏名、電話番号を明記し、4月19日㈫（必着）までに武術太極拳連盟事務局FAX488－2035へ

●調布市グラウンドゴルフ協会会員募集「市民グラウンドゴルフ普及講習会」

日5月10日㈫午前9時～正午※雨天時は5月17日㈫に順延
所調布基地跡地運動広場A6自由広場
対市内在住、在勤、在学の方
講調布市グラウンドゴルフ協会　費無料
申はがきに講習会名、住所、氏名、年齢、電話番号、用具の有無を明記し、4月26日㈫（必着）までに〒182－0017深大寺元町1－25－4山本喜生へ　問体育協会

総合体育館

Ⓐミニバスケットボール教室（全5回）

程①5月7日㈯②14日㈯③21日㈯④6月4日㈯⑤18日㈯
時午前9時30分～11時30分　対市内在住、在学の小学生　定40人（多数抽選）
講調布市バスケットボール協会指導員、GYMRATS　費1500円（初回持参）
締4月18日㈪（必着）

Ⓑかんたんダンベル体操（全6回）

程①5月11日㈬②18日㈬③25日㈬④6月1日㈬⑤8日㈬⑥15日㈬　時午後3時～4時30分　対市内在住、在勤、在学の15歳以上（中学生を除く）　講泉原　茜（体育協会インストラクター）　定15人（多数抽選）　費2400円（初回持参）
持運動のできる服装、室内用シューズ
締4月18日㈪（必着）

Ⓒ初心者水泳講習会（全6回）

程①5月11日㈬②18日㈬③25日㈬④6月1日㈬⑤8日㈬⑥15日㈬　時午前10時～正午　対市内在住、在勤、在学の15歳以上（中学生を除く）　講調布市水泳連盟指導員　定30人（多数抽選）　費3000円（初回持参）　締4月20日㈬（必着）
Ⓐ～Ⓒ共に申問往復はがきに教室名、住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号、Ⓐは学校名・学年、保護者氏名を明記し、各締切日までに体育協会へ

健　康

健康推進課　〒182－0026小島町2－33－1 文化会館たづくり西館保健センター4階 ☎441－6100

●6月の乳がん検診

実施場所	対象	日　程	定　員
東京都がん検診センター（府中駅からバス）	昭和47年3月31日以前に生まれた女性	6月　8日㈬ 17日㈮ 23日㈭	各日申込み順13人
㈶東京都予防医学協会（都営地下鉄・JR・東京メトロ市ケ谷駅から徒歩5分）	受診日に50歳以上の女性	6月　6日㈪～24日㈮（土・日曜日を除く）	申込み順30人

内問診・視触診・マンモグラフィー
費1500円（検査時に持参）
注意事項／次の方は受診不可①平成22年4月以降の市のマンモグラフィー検査受診者②乳腺科治療中または経過観察中③生理直前、生理中④妊娠中（可能性あり含む）⑤授乳中⑥心臓ペースメーカー、豊胸手術や乳房内に人工物がある方
申4月7日㈭午前9時から電話で健康推進課☎441－6082へ※受診可能な方には、後日、必要書類を郵送

●わくわく育児教室「祝・赤ちゃん卒業」編

日4月19日㈫午前9時30分～11時
所保健センター2階　対平成22年4～6月生まれの乳児と保護者
内子どもの発育・生活リズム・食事・はみがきほか　定申込み順30組
申4月7日㈭午前9時から電話で健康推進課☎441－6081へ

●5月のこどもの歯科相談室

健診名	対　象	日　時	定員
2歳児	平成21年4～5月生まれ	5月13日㈮午前 25日㈬午前	各日申込み順50人
2歳6か月児	平成20年10～11月生まれ	5月11日㈬午前 27日㈮午前	
3歳6か月児	平成19年10～11月生まれ	5月　9日㈪午後 18日㈬午後	各日申込み順40人
4歳児	平成19年4～5月生まれ		

所保健センター2階　内むし歯予防の話、歯科健診、はみがきの練習
申電話で健康推進課☎441－6081へ

●もうすぐママ・パパ教室（全4回）

所保健センター2・3階、子ども家庭支援センターすこやか
対初めて出産を迎える妊娠16週～27週の方（就労中の方は妊娠31週まで）
内体験学習ほか　定申込み順40人
申電話で健康推進課☎441－6081へ

●8020（ハチマルニイマル）表彰のための無料診査（年間随時）

80歳以上で、20本以上の歯のある方を診査し、長い間歯を大切に使い、多くの歯を残し続けている皆さんを「8020健康賞」として表彰するための候補を選びます。

今年度の表彰式は、6月4日㈯文化会館たづくり・むらさきホールで行います。
所調布市歯科医師会加入の歯科医院
費無料　締4月30日㈯　問調布市歯科医師会☎485－4892、健康推進課☎441－6100

食育コラム　生活リズムを整えよう ～早寝・早起き・朝ごはん～

新年度が始まりましたが、生活リズムは乱れていませんか。「睡眠」「食事」「運動」といった基本的な生活習慣は、全て密接に関わっています。どれか一つだけ改善しようとしてもなかなかうまくいきませんので、生活習慣全体を見直すことが大切です。

ヒトはもともと昼に行動する昼行性の動物です。朝の光を受けることで、1日25時間の生体リズムを地球の周期24時間に合わせて生活しています。夜更かしをしたり朝起きるのが遅くなると、このリズムが乱れてしまいます。

睡眠を十分にとらないでいると、脳の機能が低下してちょっとしたストレスにも弱くなり、集中力が低下したりホルモンのバランスなども崩れてしまいます。

特に小さなお子さんは「まだ寝たくない」と言う場合もありますが、休日も平日も同じ時間に布団に入るように環境を整えてあげましょう。部屋の電気を消す、絵本を読むなど眠る準備が必要です。

また、朝ごはんは眠っていた体を起こし、活動モードに切り替えるための大切なエネルギー源です。1日を元気に過ごすために「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけましょう。

相互友好協力協定締結大学の市民対象の事業紹介66（生涯学習交流推進課）

電気通信大学〈平成15年5月20日締結〉

①子どもサイエンス

日4月16日㈯午前10時～午後4時
対小学生　申当日直接会場へ

②いっしょに直そうおもちゃの病院

日4月16日㈯午後1時～3時
※要申込、おもちゃの緊急来院可

③子ども工作教室「万華鏡の製作」

日4月23日㈯午後1時～4時
対小学生　定申込み順20人　申4月6日㈬午前8時30分から電話で研究協力課へ

④公開講座「地球環境と電気」 南極観測とオーロラ・極域自然放射電波の発生と静電波の発見

日4月9日㈯午後1時30分～3時
所大学内　対中学生以上
定申込み順60人
①～④共に申問研究協力課☎443－5880
④はホームページ、郵便でも可

明治大学〈平成16年2月17日締結〉

◎明治大学校友会調布地域支部定時総会 並びに創立20周年記念式典

日・内5月1日㈰午後3時～・総会、4時～・記念式典（受付3時45分～）
所文化会館たづくり12階大会議室
テーマ／深大寺・調布市・明治大学
講張堂完俊氏（深大寺住職）
費2000円　問竹内☎487－8535

◎明治大学リバティアカデミーオープン講座明治大学130周年記念オープン講座 「明治大学を創った若者たち」 ～近代日本の暁の鐘～

日4月23日㈯午後3時～4時30分
所駿河台キャンパスアカデミーコモン11階311C教室　講渡辺隆喜（明治大学名誉教授）　定申込み順70人　費無料
申問リバティアカデミー事務局☎03－3296－4423・HPhttps://academy.meiji.jp/

桐朋学園〈平成16年7月22日締結〉

◎桐朋学園大学音楽学部

①大学卒業演奏会

程4月16日㈯

②高校卒業演奏会

程4月23日㈯
①②共に時午後3時30分～　所紀尾井ホール（千代田区紀尾井町6－5）
費1500円（学園内ヤマハ売店で販売）
問演奏課☎03－3307－4158
HPhttp://www.tohomusic.ac.jp/

◎桐朋学園芸術短期大学 2011年度前期ウィークエンドカレッジ

Ⓐ日本歌曲・合唱の詩人たち（全6回）

程①5月7日㈯②14日㈯③28日㈯④6月11日㈯⑤25日㈯⑥7月9日㈯
時午前10時30分～正午　講菅野弘久教授
定申込み順30人　費6000円

Ⓑ英語圏諸国の言語事情（全6回）

程①5月14日㈯②28日㈯③6月4日㈯④11日㈯⑤25日㈯⑥7月9日㈯
時午前10時30分～正午　講中尾正史准教授　定申込み順30人　費6000円

Ⓒ日本名歌、その奥深さを探る～ヴォイストレーニングを兼ねて～（全6回）

程①5月14日㈯②28日㈯③6月11日㈯④25日㈯⑤7月9日㈯⑥16日㈯
時午後1時～2時30分　講松井康司教授
定申込み順30人　費1万2000円

Ⓓみんなの音楽会（全4回）

程①5月14日㈯②28日㈯③9月10日㈯④18日㈰　時①②午後2時50分～4時20分 ③④開講後の調整　講菅野弘久教授
費8000円

Ⓔブルクミュラー指導法（全6回）

程①5月15日㈰②22日㈰③6月5日㈰④12日㈰⑤26日㈰⑥7月3日㈰
時午後1時～2時30分　講荻野千里教授
定申込み順30人　費1万2000円

Ⓕピアノとともにソルフェージュ（全4回）

程①5月22日㈰②6月5日㈰③12日㈰④26日㈰　時午後2時45分～4時　講福田恵子教授　定申込み順30人　費8000円
Ⓐ～Ⓕ共に問教学課☎03－3300－4252・FAX03－3300－4253・HPwww.toho.ac.jp/college/home.htm

東京外国語大学〈平成18年11月2日締結〉

◎オープンアカデミー教養講座募集

①ドイツの自然と社会の歴史

程4月26日㈫、5月10日㈫・24日㈫、6月7日㈫・21日㈫、7月5日㈫　時午後2時～3時30分　所本郷サテライト（文京区）　講古川高子（本学非常勤講師）

②18世紀ロシア・サンクトペテルブルグの魅力とロマノフ王朝の4人の女帝をめぐって

程5月6日㈮・20日㈮、6月3日㈮・17日㈮、7月1日㈮・15日㈮
時午後7時～8時30分　所府中キャンパス　講中神美砂（本学非常勤講師）
①②共に定申込み順　他詳細はお問い合わせください　問総務企画課☎042－330－5823・HPhttp://www.tufs.ac.jp/common/open-academy/

東京慈恵会医科大学〈平成20年11月28日締結〉

◎第49回慈恵医大第三病院公開健康セミナー「血圧と健康～自分でできる高血圧予防～」

日4月23日㈯午後2時～3時30分
所慈恵第三看護専門学校6階大教室
講花岡一成（腎臓・高血圧内科診療部長）
定当日先着200人　費無料　問第三病院管理課☎03－3480－1151（代表）

凡例　日⇨日時　程⇨日程　期⇨期間　時⇨時間　所⇨会場・場所　集⇨集合場所　種⇨種目　対⇨対象　内⇨内容　講⇨講師　演⇨出演・演奏　定⇨定員　費⇨費用　保⇨保育　持⇨持ち物　締⇨締切り　申⇨申込み　他⇨その他　主⇨主催　共⇨共催　後⇨後援　問⇨問合せ　HP⇨ホームページ　E⇨Eメール

郷土博物館

〒182－0026 小島町3－26－2
☎481－7656　FAX481－7655

入館料／無料
休館日／月曜日(祝日の場合は翌日)

●常設展示「調布の歴史」

原始・古代から近・現代までの調布の歩みを紹介しています。

展示資料／市内の遺跡から出土した土器や石器、江戸時代の村絵図や古文書、太平洋戦争の資料、昭和30年代の家庭用品ほか　時午前９時～午後４時

●郷土学習展「ちょっと昔のくらし～モノと人を運ぶ・より多く、より速く～」

1913(大正２)年、現在の京王線の笹塚と調布間が開通し、甲州街道沿いの農村であった調布も、都市と結ばれ発展していきます。戦後には高度経済成長の中で、中央高速道路や交通網の整備が進み、街も暮らしも大きく変わりました。

期６月５日(日)まで

展示資料／天秤棒、大八車、京王電車沿線案内、絵葉書、切符ほか

展示資料紹介　料理を出前する道具「岡持」

料理を食器ごと出前する道具を岡持と呼びます。丸型で浅い桶（写真上）は寿司などに使われ、角型で二段重ねの漆塗りのもの（写真下）は料理の仕出し用です。ともに上ぶたが付いていて、上部には、手で下げて運ぶように取っ手があります。名前にある「岡」というのは、傍らとか横という意味からきているといわれています。

岡持（丸型）

今でも、ラーメン店やそば店、食堂などの出前には、アルミ製の箱型の岡持が使われています。側面を上に持ち上げて開けるもので、開け方から「倹飩箱」とも呼ばれます。縦長と横長のものがあり、箱の中には棚があります。

岡持（角型）

届け先が遠い時は、片手で岡持を下げ、もう一方の手で自転車や業務用オートバイを操縦しました。その後、荷台に取り付け、バネで岡持の揺れを減少させながら水平を保つ装置である出前機（正式には出前品運搬機）が普及し、両手を使って操縦できるため、安全に出前ができるようになりました。この装置を発明したのは、目黒のそば店の主人で、昭和30(1955)年に実用化されました。

武者小路実篤記念館

〒182－0003 若葉町1－8－30
☎03－3326－0648 FAX03－3326－1330
HPhttp://www.mushakoji.org/

入館料／大人200円、小・中学生100円、市内在住の65歳以上無料
休館日／月曜日（祝日の場合は翌日）

●春季展「美術遍歴」
～実篤コレクション～

展示作品／一休宗純「三冬時節」(墨書)、仙厓「芭蕉様」(墨画)、マチスの紹介状（1936年）、鯰自在鈎（木彫）ほか

期４月17日(日)まで

●展示替えのため展示室を休室します

期４月19日(火)～28日(木)※閲覧室、実篤公園は通常通り利用できます

●次回展示
春の特別展「生きぬく力　実篤の言葉」

期４月29日(祝)～６月５日(日)

●閲覧室休室日

程４月７日(木)・14日(木)

●旧実篤邸内部公開日

日土・日曜日、祝日の午前11時～午後３時（雨天中止）

他平日は窓越しに邸内を見学できます

●ボランティアガイドツアー

日４月17日(日)午後２時～（１時間程度）

集午後１時55分・実篤公園仙川方面入口広場　※荒天中止

費入館料のみ　申当日直接会場へ

●春の講座

①初夏の実篤公園自然観察会

日５月７日(土)午前９時30分～午後３時　所実篤公園と周辺緑地　講冨田広氏（自然観察指導者）　定20人(多数抽選)　費1050円（資料代含む）

締４月23日(土)（必着）

他５時間野外を歩きます。体力や体調をよく考慮してお申し込みください

②読書講座
「原田宗典、武者小路実篤を朗読する」

程５月14日(土)・21日(土)・28日(土)

時午後１時30分～３時

所東部公民館和室　講原田宗典氏(作家)　定30人（多数抽選）　費2100円（資料代含む）　締４月30日(土)（必着）

①②共に申往復はがきに、行事名、応募者全員（２人まで）の住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、各締切日までに武者小路実篤記念館へ。締切後、定員に余裕がある場合は電話で受け付け

●実篤の庭でお花見はいかがですか

ソメイヨシノは４月上旬、ヤエザクラは４月中旬が見ごろです。この時期、実篤公園では様々な種類のツバキや、カタクリ、イカリソウなどの野草も見られます。

※見ごろは気候によって前後しますので、確認のうえ、お越しください

図書館

中央図書館 〒182－0026小島町2－33－1
文化会館たづくり4・5・6階
☎441－6181　FAX441－6183
HPhttp://www.lib.city.chofu.tokyo.jp/
ihttp://www.lib.city.chofu.tokyo.jp/i/

●開館時間と4月の休館日

	休館日と開館時間
中央図書館	休館日：4月25日(月)・26日(火) 開館時間：電力供給制限に伴う停電により、上記日程以外にも臨時休館する場合があります。開館状況は、市及び図書館のホームページ、電話などで最新の情報をご確認ください。電話でのお問い合わせは、午前9時から午後5時まで受け付けています
分館	休館日：4月11日(月)・18日(月)・25日(月)・26日(火) 開館時間：午前9時～午後5時 ただし、停電する分館については、停電の時間帯は安全確保のため休館します。電力供給などの状況により、臨時休館する場合もあります

●サービスの休止について

図書館では、電力供給制限により、一部サービスが休止しています。市及び図書館のホームページ、電話などで最新の状況をご確認ください。

ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

●小学生読書会　会員募集

子どもたちに、本との出会いの場を提供するための集まりです。今年度は「兄弟のはなし」や「世界の家めぐり」などのテーマを取り上げる予定です。

程５月から毎月第１日曜日（８・10月は休み）　時午前10時～11時30分　所文化会館たづくり内会議室　対市内在住、在学の小学４～６年生　定申込み順50人

申直接中央図書館及び分館へ

●子どもの本を読む会　会員募集

児童文学の古典や新刊から１作品取り上げ、感想や意見を交換しています。新刊書の案内など情報交換もしています。

程５月から毎月第３火曜日（休館日の場合は日程変更あり。８・10・12・１月は休み）　時午前10時～11時45分

所文化会館たづくり内会議室

対市内在住、在勤、在学で子どもの本に関心のある大人　定申込み順20人

申直接または電話で中央図書館へ

●「１ねんせいにすすめる本」のリストを配布しています

小学１年生におすすめの本を掲載したリストを配布しています。市立小学校の新１年生には各学校から配布します。図書館では併せて展示も行っています。

●中央図書館展示
「新しいこと何かはじめよう」

様々な分野の入門書を紹介します。

期５月22日(日)まで　所中央図書館４階

●ビジネス資料展示
「ソーシャルネットワークの本」

期６月30日(木)まで　所中央図書館５階参考図書室　ビジネス・仕事支援コーナー

共催事業

●サークル会員募集と発足記念公開講座

生涯学習団体「アカデミー愛とぴあ」では新講座を発足します。第１回目は会員募集を兼ねて入場無料の公開講座です。

★日本近代文学と異界

日４月７日(木)午後２時～４時

所文化会館たづくり９階研修室

講東郷克美氏（早稲田大学名誉教授）

★10回でわかるイスラム世界

日４月15日(金)午後２時～４時

所文化会館たづくり10階1001学習室

講飯塚正人氏（東京外国語大学　アジア・アフリカ言語文化研究所教授）

★トルストイ「戦争と平和」を読む

日４月16日(土)午後２時～４時

所文化会館たづくり10階1002学習室

講八島雅彦氏（東京外国語大学非常勤講師）

★魅力的な俳人たち

日４月18日(月)午後２時～３時30分

所教育会館２階201会議室

講角谷昌子氏（俳人協会幹事、俳誌「未来図」編集同人）

各講座共に

定当日先着45人

申問中央図書館読書推進室・アカデミー愛とぴあ（文化会館たづくり10階）☎441－6328（受付午前９時～午後５時）

安全・安心なまちづくり

総合防災安全課☎481－7346

非常持出品の準備はできていますか

両手が使えるリュックサックなどに避難時に必要なものをまとめ、目がつきやすく、持ち出しやすい所に置いておきましょう。また、避難する際には、ヘルメット（帽子）・手袋・厚手の靴を身に付けて避難しましょう。

【特に必要なもの】
常備薬・乳幼児のための粉ミルク・おむつなど

【体力などを考慮して】
飲料水・食料・携帯ラジオ・衣類・履物・マッチやライター・貴重品・懐中電灯・救急セット・筆記用具・雨具（防寒具）・ティッシュペーパーなど

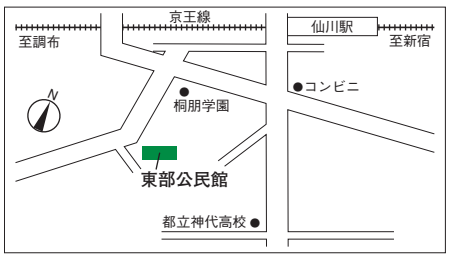
【あると便利】
ウェットティッシュ・ビニール袋・食品用ラップ・保険証（コピー）

広告の欄

掲載の申込み／㈱ウィード（広告代理店、多摩川5－9－4 インペリアル京王多摩川フラット103号）☎443－6681・FAX443－6682
広告料／1 枠3万円（前払。デザイン・版の制作費・消費税広告主負担）
※広告料収入は市報ちょうふの印刷製本費用の一部に充当しています
（広報課）

公民館情報（月曜日休館）
申込み／原則、電話または来館で

東部公民館
〒182−0003 若葉町1−29−21
☎03−3309−4505　FAX03−3305−3456



●東部サロンコンサート
「弦楽器とピアノで贈る名曲」

ピアニスト佐々木京子さんと桐朋学園の若手演奏家3人が、それぞれの楽器による名曲やピアノ四重奏曲を演奏します。

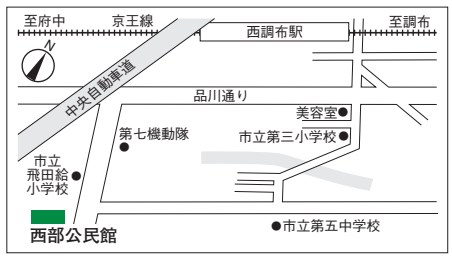
日4月30日㈯午後2時～3時30分
所東部公民館学習室
演佐々木京子（ピアノ）、山縣郁音（ヴァイオリン）、横島礼理（ヴァイオリン、ヴィオラ）、村井　智（チェロ）
定申込み順50人　費無料
申4月8日㈮午前9時から受付

●お菓子作り教室Ⅰ
「米粉のアラカルト」（全2回）

春の洋菓子、和菓子で米粉のもちもち感を楽しみます。

程①5月11日㈬②18日㈬　時午前10時～正午　講二井悦子氏（パティシエール）
定12人（多数抽選）　費2000円（材料費）
持筆記用具、エプロン、三角きん、手ぬぐいタオル、持ち帰りの容器
申往復はがきに教室名、住所、氏名、電話番号、返信用宛名を明記し、4月18日㈪（必着）までに東部公民館「お菓子作り教室」係へ

西部公民館
〒182−0035 上石原3−21−6
☎484−2531　FAX484−3704

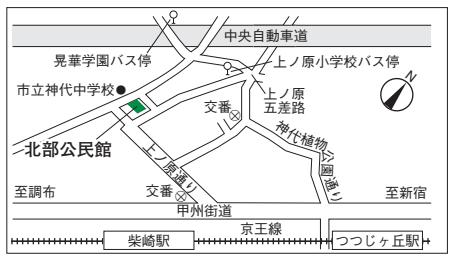


●公民館の印刷機の利用

サークル活動など市民の自主的な団体活動に必要な資料作成などに、公民館備え付けの印刷機を利用できます。ただし、利用できる方は印刷機操作講習会の修了者に限ります。

【印刷機操作講習会】
日4月16日㈯午前10時～正午
定申込み順10人　費無料　申4月7日㈬午前9時から電話または窓口で受付

北部公民館
〒182−0014 柴崎2−5−18
☎488−2698　FAX488−2787



❶健康講座Ⅰ「みんなで楽しく歩いてシェイプアップ！」（全5回）

正しい歩き方やウォーキングをする準備のための体作りを館内で行い、後半では外に出て野川近辺をウォーキングし、基礎体力を身につけます。

程①5月10日㈫②24日㈫③6月7日㈫④21日㈫⑤7月5日㈫　時午前10時～正午
講高松光子氏（健康運動指導士）
定25人（多数抽選）　費無料
保1歳6か月以上就学前まで8人（保育オリエンテーション：4月26日㈫午前10時～・要出席。多数抽選）

❷文化教室Ⅰ「暮らしを彩るおりがみ～お花・七夕～」（全4回）

折り紙の基本折りをマスターし、生活空間に彩りを添える、季節に合わせた折り紙の飾りを作ります。

程①5月17日㈫②31日㈫③6月14日㈫④28日㈫　時午前10時～正午
講大木千鶴子氏（折り紙研究家）
定20人（多数抽選）　費500円
持はさみ、筆記用具
保1歳6か月以上就学前まで8人（保育オリエンテーション：5月11日㈬午前10時～・要出席。多数抽選）

❸文化教室Ⅱ
「お菓子な水彩画」（全3回）

お菓子などをモチーフに、初心者でも描けるサイズ・技術で水彩画を制作します。

程①5月18日㈬②25日㈬③6月1日㈬
時午前9時30分～正午
講Mari氏（水彩画家、イラストレーター）
定16人（多数抽選）　費3000円（お菓子、水彩紙・テキスト代、5月11日㈬までに持参）　持鉛筆、消しゴム、筆洗い、ティッシュ、パレット、絵筆（中筆1本）、透明水彩絵の具（12色）
保1歳6か月以上就学前まで8人（保育オリエンテーション：5月11日㈬午前10時～・要出席。多数抽選）

❶～❸共に
申往復はがきに講座名、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、保育の有無（子どもの名前、年月齢）、返信用宛名を明記し、4月18日㈪までに北部公民館へ
※1講座につき往復はがき1枚で受付

●平成23年度
成人学級・高齢者学級開設（募集）

【成人学級】市民の自主的な企画・運営と相互学習による活動を援助します。開設を承認した学級には予算の範囲内で会場・保育などを助成します。

【高齢者学級】高齢者の自主的な学習活動と高齢者同士の仲間づくりを援助します。開設を承認した学級には予算の範囲内で会場などを助成します。

両学級共に
対市内在住、在勤の方10人以上のグループ（高齢者学級はおおむね60歳以上）
要件／①5月から平成24年3月まで10回（20時間）以上の学習を行うこと②学習テーマが社会生活に関することや教養を高めるものであること③1年間の学習計画が立てられていること④政治・宗教活動及び営利を目的としないこと
申問申請書（各公民館で配布）に必要事項を記入し、4月21日㈭までに開設を希望する公民館へ持参

市民の広場 催し&会員募集

●掲載を希望される方は必ず掲載基準を読んでからお申し込みください。申込みが多い場合掲載できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、記事の内容などは直接問合せ先に連絡願います。（広報課）

催し

■フォト・サークルちょうふ第25回写真展「公園」日4月11日㈪～17日㈰午前10時～午後6時（初日正午～、最終日5時まで）所文化会館たづくり費無料問寺門☎483−6721

■調布・狛江リウマチ友の会（体験談・情報交換・懇談会）日4月13日㈬、5月11日㈬午後1時30分～3時30分所総合福祉センター費無料問石井☎485−2414

■気功サークル「健笑会」体験教室日4月13日㈬・20日㈬午後6時45分～8時45分所文化会館たづくり費無料問平山☎484−1248※会員募集中

■太極拳・健康体操・初心者体験講習会日4月15日㈮午後1時30分～3時30分所総合福祉センター費1000円（資料代）問平川☎484−6938

■第28回おとなも楽しむおはなし会日4月15日㈮午後7時30分～8時30分所市民プラザあくろす3階費無料問谷口☎441−1918（午後8時～10時）

■グリーフ(深い悲しみ)ケアーに参加しませんか日4月16日㈯午後1時～4時所文化会館たづくり費無料問松崎☎483−3543※大切な人を亡くし辛い思いをしてませんか、同じ思いの方達の集まりです

■調布くすのきフリーマーケット日4月17日㈰午前9時～午後2時所都営くすのき団地7、8、9号棟中庭費無料問竹ノ内☎080−1058−3109※毎月第3日曜日実施

■「カブトムシの幼虫観察」と「シイタケのコマ打ち体験」日4月17日㈰午前10時～午後0時30分所都市森の丘（深大寺五差路西）費無料問孤嶋☎042−381−2112

■午後のティーサロン「続・菩提樹」日5月14日㈯午後1時30分～4時30分所文化会館たづくり費300円（資料・茶菓代）問谷☎080−1038−2050※4月17日㈰の上映は中止となりました

■ママと赤ちゃんのふれあい体操体験会～ママも体を動かそう！～日4月19日㈫・26日㈫午前10時30分～11時30分所深大寺地域福祉センター費無料問更田☎090−4624−0711※首が座った位～1歳前後の赤ちゃんとママ

■これからの賢い相続の仕方＆葬儀相談日4月19日㈫午後2時～3時30分所文化会館たづくり費500円（資料代）問蓮井☎090−3539−0225

■春の野川日4月24日㈰午前8時30分～所飛田給駅集合費300円（地図・保険代）問小川☎03−5497−0286※近藤勇生家跡と掩体壕を見て、野川を歩きます。距離15km

■0歳からのクラシックFairy Concert日4月28日㈭午前10時～（9時30分開場）所文化会館たづくり費大人1000円・子ども300円（膝上無料）問田中☎090−9132−2425

■太宰治の足跡案内日5月22日㈰、6月26日㈰午前9時45分～午後0時30分※雨天決行所JR三鷹駅南口デッキ集合費無料問牧野☎03−3308−6606

会員募集

	サークル名	活動日時	会場	入会金	会費	問合せ	備考
会員募集	SHC倶楽部チーム調和（よさこい鳴子踊り）	第1・3土曜日、第2・4木曜日午後7時～9時	市民大町スポーツ施設会議室ほか	ナシ	月2000円	森山☎498-8828	まずは体験してみてください
	調布グラウンドゴルフ同好会	毎週日・月・火・水・木曜日午前9時～11時	多摩川河川敷・菊野台第2公園柴崎公園・大町運動場	ナシ	月　300円	増田☎080-5386-8860	花見・旅行など各種行事あり、初心者歓迎
	初級中英会話（①中国語②英語）	①第1・3日曜日午前9時～10時30分 ②第1・3日曜日午前10時30分～正午	文化会館たづくりほか	ナシ	月①3000円 ②2500円	石☎03-3307-9945	アットホーム。見学大歓迎
	どんぐりサークル（編み物）	月2回木曜日午前10時～正午、午後2時～4時	文化会館たづくり	2000円	月3000円	茂木☎080-1278-3471	色々な手編みを楽しみましょう
	太極拳あざみ（日曜日教室）	月3回日曜日午後1時30分～3時30分	東部公民館	2000円	月2000円	市橋☎080-1290-7054	ゆったり動かす体づくりをしてみませんか。どなたでもどうぞ
	フラ・ハナレイ（フラダンス）	毎週木曜日午前10時～正午	市民プラザあくろす2階	ナシ	月1000円	三井☎03-3309-0488	初心者も歓迎。フラを通じてのボランティア活動もあり
	わかば英会話グループ	第2・4金曜日午前10時～11時30分	深大寺地域福祉センター	1000円	月3000円	渡辺☎442-8300（午前中）	海外旅行のためのやさしい英会話
	ニューボーンランゲージクラブ（やさしい英会話）	火・木曜日午前10時～11時30分	文化会館たづくり	ナシ	1回1000円	山崎☎090-2143-4296	4・5人募集。詳細はお問い合わせください
	英語サークル（英文短編小説購読学習）	第1～3金曜日午後2時～3時30分	文化会館たづくり	ナシ	月2000円	五味☎488-1109	中級程度。男性歓迎

※市では市報ちょうふ「市民の広場」欄のほかに生涯学習情報コーナー（文化会館たづくり11階）☎441−6155（HPhttp://gakusyu.chofu-city.jp/）でもサークルやイベントの紹介を行っています

凡例　日⇨日時　程⇨日程　期⇨期間　時⇨時間　所⇨会場・場所　集⇨集合場所　種⇨種目　対⇨対象　内⇨内容　講⇨講師　演⇨出演・演奏　定⇨定員　費⇨費用　保⇨保育　持⇨持ち物　締⇨締切り　申⇨申込み　他⇨その他　主⇨主催　共⇨共催　後⇨後援　問⇨問合せ　HP⇨ホームページ　E⇨Eメール

東北関東大震災関連の最新情報はこちらから

電　話

●コールセンター

震災に伴う防災及び計画停電などに関する情報をお知らせします。

☎481－7000

（午前8時30分～午後8時
※4月30日㈯まで）

ホームページ

●調布市ホームページ

震災に伴う防災及び計画停電などに関する情報をお知らせします。

http://www.city.chofu.tokyo.jp/
問広報課☎481－7301

ラ　ジ　オ

●調布エフエム（ハミングハート）（83.8MHz）

午前7時～午後7時の間、計画停電情報などを放送しています。なお、緊急の場合は随時情報を放送しています。

HPhttp://www.chofu-fm.com/

メ　ー　ル

●調布安全・安心メール

震災に関する情報のほか、市内で発生した事件や災害をお知らせします。

【登録方法】
市のホームページから
ホーム ＞ 暮らし ＞ 消防・防災・生活安全 ＞ 安全･安心 ＞「調布安全･安心メール登録受付け中」
問総合防災安全課☎481－7346

※そのほか、市報、防災行政無線などでもお知らせしています

市内公共施設の夜間休館に関する対応

地震発生後、節電対応などのため、3月31日まで市内公共施設の夜間の開館、貸し出しを原則休止していましたが、4月1日から、一部消灯や空調を極力控えるなど、徹底した節電対応のうえ、一部の施設について夜間の開館、貸し出しを再開しています（ただし、計画停電区域にある施設は、停電時間帯及びその前後の時間帯で休館などする場合があります）。

夜間閉館などを継続する施設についても､4月16日㈯から通常の開館などを行う予定です。ただし､今後の電力の需給状況などによっては急遽(きゅうきょ)変更する場合があります。

【夜間の開館・貸し出しなどを4月1日から再開している施設】

施　設　名	問　合　せ　先	電　話
市民プラザあくろす（男女共同参画センター）	男女共同参画推進課	443－1213
市民プラザあくろす（産業振興センター）	産業振興センター	443－1217
市民プラザあくろす（市民活動支援センター）	協働推進課	481－7122
地域福祉センター（全10館）	協働推進課	481－7122
ふれあいの家（全18施設）	協働推進課	481－7122
総合福祉センター	福祉総務課	481－7102
教育会館（会議室）	教育総務課	481－7465
東部公民館	東部公民館	03－3309－4505
西部公民館	西部公民館	484－2531
北部公民館	北部公民館	488－2698
青少年交流館	社会教育課	481－7490
青少年ステーション	児童青少年課	481－7534

【夜間の開館・貸し出しなどを4月16日㈯から再開する施設】

施　設　名	問　合　せ　先	電　話
文化会館たづくり	文化振興課（㈶調布市文化･コミュニティ振興財団）	481－7139（441－6111）
中央図書館	中央図書館	441－6181
こころの健康支援センター	障害福祉課	481－7094
健康活動ひろば	健康推進課	441－6100
総合体育館	スポーツ振興課（㈳調布市体育協会）	481－7498（481－6221）
テニスコート（3か所）	スポーツ振興課	481－7498
西調布体育館	スポーツ振興課	481－7498
西町サッカー場	スポーツ振興課	481－7498
市民野球場	スポーツ振興課	481－7498
大町スポーツ施設	スポーツ振興課	481－7498
調和小学校プール	スポーツ振興課	481－7498
調布中学校テニスコート及び弓道場	スポーツ振興課	481－7498
学校施設（総合開放･一般開放･土曜開放）	社会教育課	481－7490
児童館（11施設）	児童青少年課	481－7534

調布市の水道水

調布市の水道水は、朝霞浄水場（埼玉県）と小作浄水場（羽村市）からの水が、東村山浄水場を経由して送られ、調布市の地下水をブレンド（平成21年度は約3割）して供給されています。

また、東京都水道局では、放射性物質の測定結果を、毎日ホームページ（http://www.metro.tokyo.jp/）で公表しています。

問東京都水道局多摩お客さまセンター☎042－548－5110
E tama-center@waterworks.metro.tokyo.jp
臨時相談窓口☎03－5320－4657（午前9時～午後6時）

救援物資受付を一時中止しています

3月26日・27日の両日、味の素スタジアム内において東京都を通じた救援物資の受付を行い、数多くのご提供がありました。ご協力ありがとうございました。

しかし、被災地にはすでに多くの物資が届けられており、被災地側から物資の受入れを一時中止したい旨の要請が東京都にあり、現在、調布市でも受け付けしていません。今後、被災地などの状況を踏まえ､受付を再開する際には市報や市のホームページを通じて改めてお知らせします。

問福祉総務課☎481－7101

避難所である味の素スタジアム内に「調布市被災者支援ボランティアセンター」を開設

市では、調布市社会福祉協議会と連携して、東北関東大震災や東京電力福島第一原発事故で被災した方々の支援を行っています。

東京都が開設した避難所がある味の素スタジアム内に、被災者の生活をサポートするための相談受付窓口「調布市被災者支援ボランティアセンター」を開設しました。この窓口では被災者に対して次のようなサービスを行っています。

各種相談
生活での困りごとや心配ごとなどの様々な相談に応じるほか､生活費貸付相談も行っています。

各種情報発信
地域情報・施設内でのサービス情報の提供やボランティアプログラムのご案内を行っています。

レンタサイクル
近隣への買い物などのために自転車の貸し出しを行っています。子ども用の自転車もあります。

ボランティア紹介
被災者の支援を希望するボランティアの登録をインターネットで受け付け、様々な被災者のニーズに対応しています。

※窓口でのボランティア登録受付は行っていません。ボランティアの登録受付はインターネットのみとなりますので、登録希望の方は下記ホームページへ
HPhttp://chofu-npo-supportcenter.jp/
※ボランティアに関する問合せは市民活動支援センター☎443－1220へ

4月1日から　全国瞬時警報システム（ジェイアラート）（J-ALERT）の運用を開始しました

J-ALERTとは、国が発信する緊急地震速報や有事情報など、対処に時間的余裕のない事態に関する緊急情報を、瞬時に住民の皆さんにお伝えするシステムです。

国から発信された緊急情報を人工衛星経由で受信し、防災行政無線を自動起動させることで、いつでも市内全域に緊急情報を放送することができます。

※緊急地震速報は、震源が近い場合（直下型地震など）には、強い揺れに間に合わないことがあります

防災行政無線で市内全域に放送します

お知らせする内容

国が緊急情報を発信した場合、次の放送内容（⬇）が流れます。なお、人命に係わる緊急情報を提供するシステムなので、昼夜を問わず**24時間体制で市内全域**に放送します。

緊急情報の種類	放　送　内　容
緊急地震速報（震度5弱以上の地震）	**「緊急地震速報。大地震です。大地震です。**（繰返し3回）**こちらは防災ちょうふです」**
有事に関する情報	**「○○情報。○○情報。当地域に○○の可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。**（繰返し3回）**こちらは防災ちょうふです」**

放送が流れたら

【緊急地震速報】地震が来る数秒前の放送のため、直ちに周囲の状況に応じて、落ち着いて身の安全を確保してください。

【有事に関する放送】外出時は、近くの堅牢(けんろう)な建物や地下街などの屋内に避難してください。テレビ・ラジオなどから詳しい情報を収集してください。

ドアや窓を閉め、できるだけドア・壁・窓から離れて身の安全を確保してください。

防災行政無線は、屋外にいる方に向けて情報提供するシステムのため、窓を閉め切った屋内では、聞こえにくい場合があります。今後、難聴地域については調査などを進めます。

なお、平常時は定時放送として、毎日午後4時45分から「時報のチャイム放送」、月・金曜日の午後1時15分から「子どもの見守り放送」を流しています。ご理解・ご協力をお願いします。

問合せ／総合防災安全課☎481－7346

●国民健康保険税の納め忘れはありませんか

最終第8期（2月28日期限）の納期限が過ぎています。お手持ちの納付書の期限が過ぎている場合はコンビニエンスストアでのお取扱いができません。納付書の裏面に記載のある金融機関などでお支払いいただくか、保険年金課へご連絡ください。　問保険年金課（市役所2階）☎481－7055・6